

Culture City of East Asia 2014, YOKOHAMA



東アジア文化都市
2014横浜

Culture City of East Asia
2014, YOKOHAMA

東アジア文化都市2014横浜
事業報告書

Culture City of East Asia 2014, YOKOHAMA Project Report

东亚文化都市2014 横浜 项目报告

동아시아문화도시 2014 요코하마 사업 보고서



交差する、人・アート・文化

東アジア文化都市
2014横浜

Culture City of East Asia
2014, YOKOHAMA

東アジア文化都市2014横浜
事業報告書

Culture City of East Asia 2014, YOKOHAMA Project Report

东亚文化都市2014横浜 项目报告

동아시아문화도시2014요코하마 사업 보고서



目次

006	委員長挨拶
007	横浜市長挨拶
008	文化庁長官挨拶
009	開催概要
010	事業概要
011	第5回日中韓文化大臣会合
012	2014年東アジア文化都市実行委員会 企画部会
014	広報親善大使でんぱ組. incとその活動
016	泉州市の紹介
017	光州広域市の紹介
018	「東アジア文化都市 友好協力都市協定」締結 3都市間による協議・交渉
020	第6回日中韓文化大臣会合
021	オープニング
025	3都市交流事業
035	特別事業
037	創造界隈拠点事業
045	その他主催・共催事業
061	クロージング
065	パートナー事業
081	資料
082	泉州市及び光州広域市との国際交流
084	海外向けPR
085	広報活動
091	パブリシティ効果
092	「東アジア文化都市2014横浜」関連記者発表
093	各イベントポスター&リーフレット
096	ヨコハマアンケート
097	来場者アンケート
098	イベントカレンダー
100	横浜共同声明(第6回日中韓文化大臣会合成果文書)
102	「2014年東アジア文化都市実行委員会」規約
103	終わりのことば

目録

006	委員長致辞
007	横浜市長致辞
008	文化庁長官致辞
009	举办概要
010	事业概要
011	第五次中韩日文化部长会议
012	2014年东亚文化之都执行委员会企画部会议
014	友好宣传大使电波组. inc及其活动
016	泉州市简介
017	光州广域市简介
018	签订“东亚文化之都 城市友好合作协议” 3市间交流协商
020	第六次中日韩文化部长会议
021	开幕
025	三市交流项目
035	特别项目
037	创造地区基地项目
045	其他主办及共同举办项目
061	闭幕
065	合作项目
081	资料
082	横浜市同泉州市及光州广域市的国际交流
084	面向海外宣传
085	宣传活动
091	宣传效用
092	“东亚文化之都2014横浜” 相关记者发表
093	各事业海报、宣传册
096	横浜 电子问卷考察结果
097	来场嘉宾问卷考察结果
098	活动日历
100	横浜共同声明 (第六次中日韩文化部长会议成果文件)
102	“2014年横浜东亚文化之都执行委员会”协议
103	结语

목차

006	위원장 인사말
007	요코하마시장 인사말
008	문화청장관 인사말
009	개최개요
010	사업개요
011	제5회 한중일 문화장관회의
012	2014년 동아시아문화도시 실행위원회 기획부회
014	홍보친선대사 덴파구미. inc와 그 활동
016	취안저우시 소개
017	광주광역시 소개
018	'동아시아 문화도시 우호협력도시협정' 체결 3도시간 협의·교섭
020	제6회 한일중 문화장관회의
021	개막
025	3도시교류사업
035	특별사업
037	창조구역거점 사업
045	기타 주최·공동개최사업
061	폐막
065	파트너사업
081	자료
082	취안저우시·광주광역시의 국제교류
084	해외용 홍보
085	홍보활동
091	퍼블리시티 효과
092	'동아시아문화도시·2014 요코하마' 관련 기자회견
093	각 사업의 포스터&리플릿
096	요코하마 e설문조사 결과
097	방문객 설문조사 결과
098	행사표
100	요코하마 공동성명 (제6회 한일중 문화장관회의 성과문서)
102	'2014년 동아시아문화도시 실행위원회' 규약
103	끝맺음 인사말

委員長挨拶

2014年東アジア文化都市実行委員会は、2014年、様々な文化芸術イベントと、中国の泉州市及び韓国の光州広域市との交流事業を実施し、多くの方々にこの3都市を始めとする日中韓の文化芸術の素晴らしさを改めて知っていただくことができました。

また、文化芸術を通じた人々の交流が数多く生まれたことも、事業の大きな成果のひとつといえましょう。お互いに顔を合わせて交流すること、また、お互いの文化を身をもって体験することは、幾多の文字を見聞きするよりも、はるかに相手やその文化に対する理解が深まります。特に3都市の高校生たちがお互いの都市を訪れ、それぞれの文化を通じた交流を行ったことは、次世代育成の観点からも大変意義深いことでした。

横浜は東アジア文化都市としての役割を終えましたが、2015年以降の選定都市の多彩な文化芸術が放つ力と都市間交流の推進により、この事業がさらなる発展を遂げることを願ってやみません。



2014年東アジア文化都市実行委員会
委員長 澄川 喜一

委員長致辞

2014年东亚文化之都执行委员会开展了各种文化艺术活动,以及中国泉州市与韩国光州广域市之间的交流项目,让众多人士再次了解了以这3大城市为首的中日韩文化艺术之精彩。另外,文化艺术还进一步促进了人们之间的交流,这也可以说是本项目的一个巨大成果。相互面对面的交流、亲身体会彼此的文化,这远比看书更能加深对对方及其文化的理解。尤其是3个城市的高中生们进行互访,针对各自的文化开展了交流,从培养下一代的观点来看,这也是意义深远的。

横浜已经完成了其作为东亚文化之都的使命,衷心希望2015年以后通过选定城市多彩文化艺术的绽放力以及城市之间交流的推进,让本项目取得更大的发展。

2014年东亚文化之都执行委员会 委員長
澄川 喜一

위원장 인사말

2014년 동아시아 문화도시 실행위원회는 다양한 문화예술행사와 중국의 취안저우시 및 한국의 광주광역시와의 교류사업을 실시함으로써 많은 분들께 3도시를 비롯한 한중일 문화예술의 훌륭함을 새삼 알리는 계기가 되었습니다.

또한, 문화예술을 통해 인적 교류가 활발히 이루어진 것도 사업의 큰 성과 중 하나였다고 할 것입니다. 서로 얼굴을 맞대고 교류하는 것, 그리고 서로의 문화를 몸소 체험하는 것은 아무리 많은 글을 접하는 것보다 훨씬 더 상대방과 그 문화에 대한 이해를 돈독히 할 수 있는 길입니다. 특히 3도시의 고등학생들이 서로의 도시를 방문하여 각 문화에 대하여 교류한 것은 차세대 육성의 관점에서도 매우 유익한 기회였다고 할 것입니다. 요코하마는 동아시아 문화도시로서의 역할은 마쳤습니다만 2015년 이후 선정되는 도시의 다채로운 문화예술의 힘과 도시간 교류를 추진함으로써 이 사업이 더욱 발전해 나가기를 기원하고 있습니다.

2014년 동아시아 문화도시 실행위원회 위원장
스미카와 기이치

横浜市長挨拶

横浜市は、文化庁から「東アジア文化都市」の初代開催都市として選定され、1年間、現代美術、伝統文化、ポップカルチャー、舞台芸術など、様々なジャンルの文化芸術イベントを実施し、多くの市民の皆様にご来場いただきました。事業の実施に御協力くださいました全ての方々にこの場をお借りして、心より感謝申し上げます。

この事業は、文化芸術を通じて、都市の力により東アジア域内の相互理解と連帯感の形成を促進することを目的としたものです。都市には、それぞれが独自に育んできた魅力が多くあります。それらを相互に体験することにより、共通点と相違点を知り、お互いの文化に尊敬の念を持ち、良い影響を与え合っていく。そしてそれが、東アジアが共に発展していく未来につながっていく。そのことを強く感じた1年間でした。

本事業の実施を契機に、横浜が文化芸術創造都市として、今後、更なる魅力と活力のあふれるまちとなるよう努めてまいります。



横浜市長 林 文子

横浜市長致辞

文化庁选定横浜为“东亚文化之都”活动的首次举办城市,在这一年时间里,实施了当代美术,传统文化、流行文化、舞台艺术等各种风格的的文化艺术活动,吸引了众多市民到场观看。借此机会,对给予本项目实施大力支持的所有人士表示衷心的感谢。

本项目的目的在于通过文化艺术,借助城市的力量促进东亚地区内的相互理解以及连带感的形成。每个城市都具有很多独特的魅力,通过相互体验这些魅力来发现共性与差异性,对对方的文化满怀敬意,相互给予良好的影响。这样,定能让东亚迎来共同发展的美好未来。这一年让我对这一点感受颇深。

今后,我们将以本项目的实施为契机,努力让横浜成为更具魅力与活力的文化艺术创造之都。

横浜市市长 林 文子

요코하마시장 인사말

요코하마시는 문화청으로부터 '동아시아 문화도시'의 초대 개최도시로서 선정되어 1년간 현대미술, 전통문화, 대중문화, 무대예술 등 다양한 장르의 문화예술 행사를 실시하여 수많은 시민 여러분들이 찾아주셨습니다. 사업 실시에 협력해 주신 모든 여러분들께 이 자리를 빌어 진심으로 감사드립니다. 이 사업은 문화예술을 통해 도시의 힘으로 동아시아 지역 내의 상호이해와 연대감 형성을 촉진할 것을 목적으로 한 것입니다. 도시에는 각 도시가 독자적으로 축적해 온 매력이 있습니다. 그런 매력들을 서로 경험함으로써 공통점과 차이점을 알아 상대방 문화에 존경심을 가지고 좋은 영향을 주는 것이 동아시아가 함께 발전해 가는 미래로 이어질 것이라는 생각이 강하게 든 1년이었습니다. 본 사업의 실시를 계기로 요코하마가 문화예술창조도시로서 앞으로 더욱 매력과 활력 넘치는 도시가 될 수 있도록 진력해 나갈 것입니다.

요코하마시장 하야시 후미코

文化庁長官挨拶

「東アジア文化都市2014横浜」事業が、大きな成功を収め終了しましたことを心より感謝申し上げます。

東アジア文化都市は、日中韓文化大臣会合での合意に基づき2014年から新たに開始された日中韓3か国の共同事業です。横浜市は、中国・泉州市、韓国・光州広域市とともに、初代東アジア文化都市として1年間にわたり、舞台芸術・音楽等の公演、展覧会、青少年交流事業等、多くの文化芸術イベントを開催してきました。これらを通じ、3か国の芸術家、市民など様々な人々の間で活発な交流が行われ、日中韓における相互理解の一層の進展に大きな成果を残しました。本事業に対する関係者の皆様の長期間にわたる御尽力に敬意を表します。

2014年11月に横浜市で開催した「第6回日中韓文化大臣会合」において、日中韓3か国は、新潟市、青島市、清州市を2015年の東アジア文化都市として選定いたしました。横浜市、泉州市、光州広域市間の交流が今後も活発に続くことを期待するとともに、本年の成果が、後に続く東アジア文化都市へと継承され、各都市が一層発展していくことを祈念いたします。



文化庁長官 青柳 正規

文化庁長官致辞

“东亚文化之都2014横浜”项目圆满结束。在此,对相关人士表示衷心的感谢。东亚文化之都是根据中日韩文化部长会议上达成的一致,自2014年起新启动的中日韩3国的联合项目。横浜市与中国的泉州市、韩国的光州广域市一道成为第一批东亚文化之都,在1年的时间里举办了舞台艺术、音乐表演等的公演、展览会、青少年交流等各种文化艺术活动。通过这些活动,3国的艺术家与市民等各方人士展开了热烈的交流,中日韩之间在进一步的相互理解上硕果累累。在此,对相关人士长期以来对本项目的大力支持表示崇高的敬意。在2014年11月于横浜市举办的“第6次中日韩文化部长会议”上,中日韩3国将青岛市、新潟市、清州市选定为2015年的东亚文化之都。衷心希望横浜市、泉州市、光州广域市之间的交流今后也一如既往地活跃,同时也祝愿今年的成果能够传承至今后持续开展的东亚文化之都活动,各城市得到更大的发展。

文化庁長官 青柳 正規

문화청장관 인사말

'동아시아 문화도시 2014 요코하마' 사업이 성공리에 막을 내렸습니다. 진심으로 감사드립니다. 동아시아문화도시는 한중일 문화장관회의에서의 합의에 기초하여 2014년부터 새로이 개시된 한중일 3개국 공동사업입니다. 요코하마시는 중국 취안저우시, 한국 광주광역시와 더불어 초대 동아시아 문화도시로서 1년에 걸쳐 무대예술, 음악 공연, 전람회, 청소년교류사업 등 수많은 문화예술 행사를 개최해 왔습니다. 이러한 활동을 통해 3개국의 예술가, 시민 등 다양한 분야 종사자들의 활발한 교류가 진척되어 한중일간의 상호 이해를 더한층 진전시키는데 큰 성과를 거두었습니다. 본 사업을 위한 관계자 여러분들의 장기간에 걸친 노고에 진심으로 경의를 표하는 바입니다.

2014년 11월에 요코하마에서 개최된 '제 6회 한중일 문화장관회의'에서 한중일 3개국은 니가타시, 칭다오시, 청주시를 2015년의 동아시아 문화도시로서 선정하였습니다. 요코하마시, 취안저우시, 광주광역시 간의 교류가 앞으로도 더욱 활발해질 것을 기대함과 아울러 올해의 성과가 뒤를 이을 동아시아 문화도시로 계승되어 각 도시가 더한층 발전해 가기를 염원합니다.

문화청장관 아오야나기 마사노리

開催概要

举办概要 개최개요

事業概要

事業概要 사업개요

東アジア文化都市

「東アジア文化都市」は、日中韓文化大臣会合での合意に基づき、日本・中国・韓国の3か国において、東アジア域内の相互理解・連帯感の形成を促進するとともに、東アジアの多彩な文化の国際発信力の強化を目指すものです。

毎年、各国1都市が東アジア文化都市として選定され、選ばれた3都市が、その文化的特徴を活かして、様々な文化芸術イベント等を実施し、都市間交流を行うことで、文化芸術・クリエイティブ産業・観光の振興を図ります。さらに、東アジア文化都市事業の実施を契機とした都市の継続的発展も目的としています。

事業コンセプト

開港以来横浜が培ってきた創造性を発揮しながら、以下の3点を柱とし、

「横浜から共に創る新しい力～コラボレーションがイノベーションを興す～」をコンセプトに事業を実施しました。

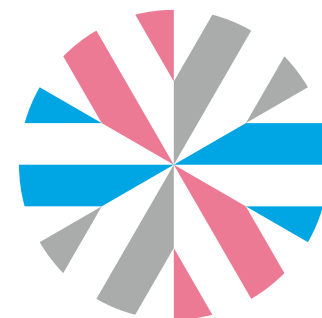
- ① 横浜の気風ともいえる新しいものを受け入れつつ、さらに新しいものを生み出す先駆性・開放性
- ② 中国・韓国を始めとする東アジア諸国や国内他都市との交流・協働
- ③ 観光の振興、産業の活性化につながる事業展開で創り出す賑わい・経済効果

ロゴ

日本・中国・韓国の3か国それぞれの文化が出会い、交わることで、新しい価値を創り出し世界へ発信する姿を、交差する3色のストライプで表しています。

スカイブルーは「オープンネス(開放性)」、コーラルピンクは「コラボレーション(交流・協働)」、シルバーグレーは「イノベーション(先駆性・創造性)」をそれぞれ表しています。

交差する、人・アート・文化



東アジア文化都市
2014横浜
Culture City of East Asia
2014, YOKOHAMA

開催期間	2014年1月～12月(コア期間は9月～10月)
会場	創造界隈拠点など横浜市内各所
主催	2014年東アジア文化都市実行委員会
プログラム数	100プログラム (主催・共催事業:24、特別事業:1、3都市交流事業:15、 パートナー事業:60)
来場者数	約281万人
アーティスト・クリエイター等の相互派遣	招へい数:約230人、派遣数:約100人

第5回日中韓文化大臣会合(開催地:韓国光州広域市)

第五次中韩日文化部长会议 제5회 한중일 문화장관회의



左から下村文部科学大臣、林横浜市長、韓国文化体育観光部長官、光州広域市長、中国文化部長、泉州市副市長

日中韓文化大臣会合は、日本・中国・韓国の文化担当大臣が一堂に会し、3か国間の文化における交流の推進と協力関係の強化を目的とした協議を行うものです。2007年1月に開催された日中韓首脳会談において、同年が「日中韓文化交流年」と位置付けられたことを受けて以降開催されています。2012年5月の中国上海市で開催された第4回会合において、2014年からの「東アジア文化都市」の開催が決定されました。

第5回日中韓文化大臣会合は、韓国光州広域市で開催されました。この場において、日本国文部科学大臣、中国文化部長、韓国文化体育観光部長官の3者による「光州共同コミュニケ」への署名により、3か国の2014年東アジア文化都市として、横浜市、泉州市、光州広域市が正式決定されました。また、3か国文化大臣及び3都市市長による「東アジア文化都市2014のための共同声明」への署名、3か国大臣から3都市市長への記念品の贈呈、記念撮影、光州広域市長主催の午餐会等が行われました。さらに、日中韓芸術祭が併せて実施されました。

「東アジア文化都市2014のための共同声明」では、3か国、3都市間の緊密な連携と相互文化交流を推進していく旨が謳われました。

開催日	2013/9/27(金)・28(土)
会場	韓国光州広域市金大中コンベンションセンター ほか



大臣・市長署名文書



東アジア文化都市選定の楯



光州広域市長主催午餐会の様子

実行委員会開催状況

第1回 開催内容

開催日時	2013/10/4(金) 13:30~14:20
開催場所	横浜市庁舎2階応接室
参加者名	顧問 青柳 正規(文化庁長官)、林 文子(横浜市長) 委員長 澄川 喜一(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団理事長) 副委員長 佐々木 雅幸(公立大学法人大阪市立大学大学院教授(当時))ほか 実行委員会委員11名
トピックス	(1)事業趣旨説明 (2)実行委員会規約(案)の承認 (3)委員長・副委員長の選出 (4)企画部会員の指名 (5)事業コンセプトについて (6)事業スケジュールについて

第2回 開催内容

開催日時	2014/4/2(水) 14:00~16:00
開催場所	文化庁特別会議室
参加者名	顧問 青柳 正規(文化庁長官) 委員長 澄川 喜一(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団理事長) 副委員長 佐々木 雅幸(同志社大学特別客員教授)ほか 実行委員会委員11名
トピックス	(1)日中韓3都市のオープニング実施状況について (2)第2回企画部会の実施概要について (3)事業計画(案)について (4)平成26年度収支予算(案)について (5)パートナー事業の応募状況について

第3回 2015年3月に開催予定

2014年東アジア文化都市実行委員会企画部会

設置目的

実行委員会の内部組織として、事業計画に関する専門的な事項を調査・検討・審議し、実行委員会に報告するために設置

部会長	吉本 光宏(ニッセイ基礎研究所 研究理事)
部会員(50音順)	新井 鷗子(音楽構成作家) 石井 洋一(公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー 専務理事) 岡本 美津子(国立大学法人東京藝術大学 大学院映像研究科長) 佐藤 透(文化庁 長官官房国際課長) 佐藤 まいみ(舞台芸術プロデューサー) 島田 京子(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 専務理事) 中山 こずゑ(横浜市 文化観光局長)
開催日時	第1回:2013/11/6(水) 15:30~17:00 第2回:2014/2/20(木) 16:00~17:30 第3回:2014/6/20(金) 10:00~12:00 第4回:2015/3 開催予定

2014年東アジア文化都市実行委員会

設置目的

東アジア域内の相互理解・連帯感の形成を促進し、東アジアの多様な文化の国際発信力の強化を図り、開催都市が文化的特徴を活かして、文化芸術・クリエイティブ産業・観光の振興を推進することにより、継続的に発展することを目的とした、東アジア文化都市に係る事業を実施することを目的に設置。

委員長	澄川 喜一(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 理事長)
副委員長	佐々木 雅幸(同志社大学特別客員教授)
委員(50音順)	新井 鷗子(音楽構成作家) 佐合 達矢(経済産業省 商務情報政策局生活文化創造産業課長) (2014年7月までは伊吹 英明 経済産業省商務情報政策局生活文化創造産業課長) 蝦名 邦晴(観光庁 審議官) (2014年7月までは篠原 康弘 観光庁 審議官) 作花 文雄(文化庁 長官官房審議官) 櫻井 友行(独立行政法人国際交流基金 理事) 佐々木 謙二(横浜商工会議所 会頭) 佐藤 まいみ(舞台芸術プロデューサー) 下川 眞樹太(外務省 アジア大洋州局審議官) 新町 光示(公益財団横浜観光コンベンション・ビューロー 理事長) 山崎 道徳(独立行政法人国際観光振興機構 理事) (2014年7月までは神保 憲二 独立行政法人国際観光振興機構 理事) 渡辺 巧教(横浜市 副市長) (2013年10月までは鈴木 隆 横浜市 副市長)
顧問	青柳 正規(文化庁長官) 林 文子(横浜市長)

「東アジア文化都市2014横浜」 広報親善大使でんば組. incとその活動

“东亚文化之都2014横浜”友好宣传大使电波组.inc及其活动 '동아시아문화도시2014 요코하마' 홍보친선대사 덴파구미. inc와 그 활동



左から、古川未鈴、夢眠ねむ、成瀬瑛美、林市長、相沢梨紗、最上もが、藤咲彩音

広報親善大使 任命式 写真提供:日刊スポーツ新聞社

「でんば組. inc」は古川未鈴、相沢梨紗、夢眠ねむ、成瀬瑛美、最上もが、藤咲彩音の6人組アイドルユニットで、「秋葉原ディアステージ」に所属し、様々な活動を展開。メンバーはもともと、アニメ・漫画・ゲームなど、自分の趣味に特化したコアなおたくでもあります。東京コレクションへの参加や、ミキオサカベをはじめとして様々なクリエイターとのコラボレーションを活発に展開し、国内のみならず海外からも注目を集めています。



泉州市オープニング 写真提供:日刊スポーツ新聞社



光州広域市オープニング 写真提供:よこはまみらいプロジェクト

2013年12月、林市長からでんば組. incを東アジア文化都市2014横浜広報親善大使に正式に任命。日本の将来を担う世代や、東アジア各国、そして世界へ向けて、「東アジア文化都市」について、そして「日本文化の多様性」について横浜からの発信を担いました。

広報親善大使としての主な活動内容

主要事業への出演

- 2014/2/13(木) 泉州市オープニング出演
- 2014/2/25(火) オープニング式典&コンサート出演
- 2014/3/18(火) 光州広域市オープニング出演
- 2014/9/4(木) 日中韓芸術祭2014出演
- 2014/11/17(月) クロージング式典&イベントナレーション出演

その他の広報活動

全国ツアーやイベント、出演番組等での告知や映像の配信、チラシ配布、公式ウェブサイトやSNSでの情報発信等を行いました。

主な活動歴

- 2013/12/11(水) 横浜市庁舎で「広報親善大使」に就任
- 2014/5/3(土) 横浜市内で行われた「ざよこはまパレード」
「ヨコハマカワイパーク」に出演
- 2014/7/31(木) 「日中韓青少年文化交流事業」に参加し、3都市の高校生39人と交流
- 2014/8/8(金) 藤崎彩音がみなとみらい線「みなとみらい駅」の一日駅長に就任
- 2014/8/16(土) 横浜中華街にアートカフェ「東アジア文化都市2014横浜カフェ〜ヨコハマサイドステージ〜」がオープン
オープニングイベントに登場し、オリジナル衣装を初披露
- 2014/8/30(土) 「ヨコハマトリエンナーレ2014」を訪問
夢眠ねむが巨大な芸術のためのゴミ箱「アート・ビン」に衣装を投棄
午後には、DeNA-巨人戦の始球式に登板
- 2014/11/14(金) パートナー事業「でんば組. incスペシャルライブ」実施
横浜市民200人を無料招待



Photo by チェリーマン



オープニングコンサート



泉州市オープニング 写真提供:日刊スポーツ新聞社



青少年文化交流事業



クロージング式典&イベント 写真提供:日刊スポーツ新聞社

泉州市の紹介

泉州市简介 취안저우시 소개



东亚文化之都・2014泉州
Culture City of East Asia 2014, QUAN ZHOU

中華人民共和国・福建省の東南部に位置する泉州市は、面積11,015平方キロメートル、人口836万人を擁する都市で、福建省三大都市のひとつとして知られています。別名刺桐、温陵とも言い、市内には載雲山脈や晉江川のある自然豊かな町です。

泉州市は中国に18か所設けられた改革開放モデル地区の一つで、民間経済・地域経済ともに目覚ましい発展を遂げています。2013年の泉州市のGDPは11.5%成長して5218億元、歳入は13.5%成長して649.6億元で、15年間福建省最大の経済規模を誇り続けています。泉州市の行政区画は12の県(市・区)と泉州開発区・泉州台湾企業投資区からなり、中でも有名なのが中国最大の烏龍茶の産地である安溪県です。また、晋江市の靴や徳化県の磁器が中国の3大産地の一つとして、永春県の酢が中国の4大名酢の一つとして有名です。

泉州は、古くから「海のシルクロード拠点」として、各国の行商人が居住する国際港湾都市として発展しました。『アラビアンナイト』にも「船乗りシンドバッド」の住む舞台として泉州が登場しています。また、マルコ・ポーロの「東方見聞録」にも「ザイトン(刺桐の音訳)」という名称で登場し、その繁栄について広く紹介されました。9世紀にはすでに高麗や日本と緊密な貿易関係があり、高麗や日本から多くのものが泉州から中国に輸入されていました。また中国の貨物もザイトン港から高麗や日本に向けて出荷されていたようです。

また、泉州は閩南語を用いた伝統芸能が盛んで、「南音」、「泉州北管」、「泉州拍胸舞」、「梨園戯」、「高甲戯」(柯派)、「泉州提線木偶戯」などの習俗が日本の無形文化財に相当する「国家級非物質文化遺産」に指定されています。

さらに、泉州で生まれた伝統工芸の粋の集めた「泉州花燈」は精巧かつ煌びやかで、その巧みな技に目を奪われます。毎年、新春に催される泉州花燈祭では多くの人々が足を運び、その一年の幸せと豊作を祈願します。花燈の美しさは中国国内にとどまらず、香港・マカオ・台湾、さらにはドイツ・カナダ・アメリカなど海外でも展示会が開かれ、好評を博しました。

光州広域市の紹介

光州广域市简介 광주광역시 소개



光州広域市は、韓国7大都市のひとつであり、「先端」と「文化」を目指す湖南地方の中核都市です。面積501.34平方キロメートル、人口147万人を擁し、古くから芸術の街としても知られ、各方面に偉大な芸術家を多数輩出してきました。

経済・行政・文化の中心都市として、官公署と多くの企業の本部と支社などが置かれています。先端産業都市としての側面もあり、2010年には、「光州世界光エクスポ」を開催し、IT強国大韓民国の重要拠点となっています。市内の見どころとしては、5・18民主抗争(※1)で有名な民主化運動の史跡地のほか、豊かな自然にも恵まれており、特に無等山は光州を象徴とする景勝地として親しまれています。

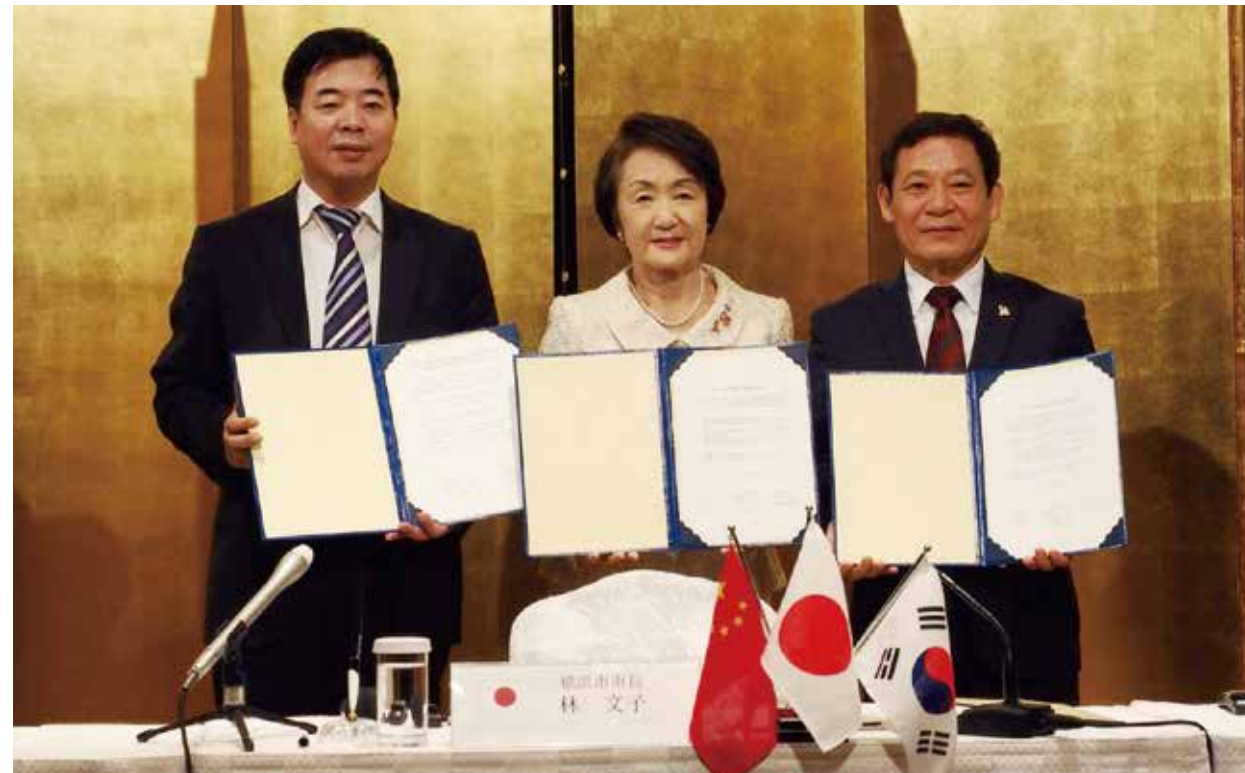
こうした文化的背景から、光州広域市では、「光州ビエンナーレ」、「光州デザインビエンナーレ」、「光州キムチ祭り」、「林芳蔚国楽祭」、「光州国際映画祭」など数多くのイベントが開催されてきました。過去にはノーベル平和賞受賞者首脳会議や世界女性平和フォーラムの招致に成功し、2015年に夏季ユニバーシアード大会が開催され、2019年には世界水泳選手権開催が予定されています。

文化的な競争力を持つ光州では、アジアの文化中心都市を育成する韓国の国家最長期プロジェクト(2003年～2023年)が進行中です。海外の姉妹都市との交流、海外都市との交流拡大のほか、上述の国際会議の誘致、外資誘致の拡大など国際交流活動を通じて、21世紀のグローバル化時代をリードする国際都市として地位を確立するため、積極的に取り組んでいます。

(※1) 1980年5月18日から27日にかけて光州市で発生した、活動家とそれを支持する学生や市民による、民主化を求める運動

「東アジア文化都市 友好協力都市協定」締結 3都市間による協議・交渉

签订“东亚文化之都 城市友好合作协议” 3市间交流协商 ‘동아시아 문화도시 우호협력도시협정’ 체결 3도시간 협의교섭



泉州市 林万明副市长、横浜市 林文子市長、光州広域市 尹壯鉉市長 「東アジア文化都市 友好協力都市協定」締結式

【第1回3都市市長会議】(2013年9月28日(土) 光州広域市開催)

第5回日中韓文化大臣会合開催時にあわせ、2014年東アジア文化都市に決定した3都市間で市長会議が実施され、今後3都市が密に連携して事業を進めることが確認されました。

【3都市実務者会議】

(1) 第1回実務者会議(2014年1月23日(木) 横浜市開催)

都市間で文化交流を実施するための相互派遣スキームや協力体制の在り方を検討。またオープニング等、当時直前に予定されていたイベントの日時、出席者等について事務調整を行いました。

(2) 第2回実務者会議(2014年6月11日(水) 泉州市開催)

コア期間を前に、具体的な各都市の事業案を相互に検証し、派遣スキーム等を調整。また今後の3都市による連携の在り方等について議論。また9月に3都市の代表者による会議を実施するための調整を行うことが確認されました。

【3都市代表者意見交換会】(2014年9月5日(金) 横浜市開催)

既に実施されている都市間の交流事業について意見交換を実施。また、今後も3都市による相互交流を継続するため、11月の市長会議において「友好協力都市協定」を締結することが提起され、協定締結にむけて都市間で条件交渉等の調整を進めることが確認されました。

【第2回3都市市長会議】(2014年11月18日(火) 横浜市開催)

3都市の市長等が集い、3都市で実施した「東アジア文化都市事業」についてレビューを実施。また「友好協力都市協定」を締結し、2015年以降も文化・芸術・観光等の分野で交流を継続していくことが確認されました。

【東アジア文化都市 友好協力都市協定締結】

初代東アジア文化都市である横浜市、中国泉州市及び韓国光州広域市は、それぞれの市域内において様々な文化芸術イベントや都市間交流を実施してきました。

この都市間交流の経験や培った友好関係を一過性のものとせず、今後も3都市間の文化・芸術、観光分野での交流を継続し、共に発展することを目的に協定を締結しました。

名称	「東アジア文化都市 友好協力都市協定」
協定締結都市	日本横浜市、中国泉州市、韓国光州広域市
協定内容	文化・芸術・観光等の分野で都市間交流等を継続して実施する。
日時	2014/11/18(火)
場所	ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル
締結署名者	林文子(横浜市市長)、林万明(泉州市副市长)、尹壯鉉(光州広域市長)



第1回実務者会議



第2回実務者会議



東アジア文化都市 友好協力都市協定締結の様子

第6回日中韓文化大臣会合

第六次中日韩文化部长会议 제6회 한일중 문화장관 회의



左から韓国文化体育観光部長官、清州市長、下村文部科学大臣、篠田新潟市長、中国文化部副部長、青島市副市長

第6回日中韓文化大臣会合は、日本の2014年東アジア文化都市である横浜市で開催されました。会合の成果文書である「横浜共同声明」(P.100参照)では、横浜市、泉州市、光州広域市の3都市が東アジア文化都市として文化交流事業を活発に実施してきたこと、横浜市において日中韓芸術祭及び日中韓文化芸術教育フォーラムが成功裏に開催されたことが高い評価を受けました。また、2015年の東アジア文化都市が、新潟市、青島市、清州市に決定されました。横浜市では、東アジア文化都市の取組の説明や市内でのエクスカージョンを行うなどして、各国・各都市の代表団と交流を深めました。

1 2014年東アジア文化都市の取組の説明

横浜美術館レクチャーホールでの日中韓文化大臣会合サイドイベントの開催にあわせ、写真パネルと映像で、2014年東アジア文化都市の取組の説明を行いました。

2 横浜市長主催晩餐会・午餐会の実施

(1) 晩餐会

開催日時: 2014年11月29日(土) 19時30分~21時
場所: 横浜ロイヤルパークホテル 3F鳳翔の間
出席者: 新潟市長、韓国清州市長、中国青島市副市長 ほか

(2) 午餐会

開催日時: 2014年11月30日(日) 12時~13時30分
場所: 横浜ベイホテル東急 B2クィーンズボールルームC
出席者: 日本文部科学大臣、韓国文化体育観光部長官、中国文化部副部長 ほか
概要: 新井鷗子氏プロデュースによるヴァイオリン、チェロ、ピアノによるクラシック三重奏を演奏。中国、韓国の伝統音楽をメドレーで演奏し、好評を博しました。

3 エクスカージョン

開催日時: 2014年11月30日(日) 14時~15時30分
場所: 三溪園
出席者: 各国政府代表者、都市代表者等
概要: 園内散策の後、茶会を開催。



横浜市長主催午餐会での記念撮影



エクスカージョン

開催日	2014/11/29(土)・30(日)
会場	横浜ベイホテル東急、横浜美術館、三溪園

オープニング

开幕 개막

「東アジア文化都市2014横浜」オープニング

“东亚文化之都2014横浜”开幕活动 '동아시아문화도시2014 요코하마' 개막식



オープニング式典での記念撮影

①オープニング式典&コンサート「三都爛漫～時空を越えた音絵巻」

(1) オープニング式典

文化庁長官及び横浜市長挨拶、来賓(泉州市、光州広域市代表)紹介、フォトセッション(文化庁長官、横浜市長、来賓及び、「東アジア文化都市2014横浜 広報親善大使」でんば組, inc)

(2) コンサート:【ディレクター】新井鷗子

【出演】ウェイウェイ・ウー(二胡/中国)、ペー・チェチョル(テノール/韓国)、でんば組, inc ほか

(3) 文化イベント「横浜からはじまる～東アジア文化都市」

【内容】横浜の「創造界限(関内・関外地区)」で活動するアーティスト等による作品の展示や、よこはま動物園ズーラシアのマスコットキャラクター「ズーラシアンプラス」による演奏、横浜の銘品菓子の展示等、横浜の文化に触れる催しを同時開催。

②「ジャズ・ジャンボリー in ヨコハマ」

ジャズの街・横浜を舞台に、そのスタイルの歴史を辿るジャズコンサートを実施。第一線で活躍するアーティストが横浜に集結し、一夜限りのスペシャルパフォーマンスを披露。

【出演】エリック・ミヤシロ(トランペット)、中川英二郎(トロンボーン)、ユージン・パオ(ギター/中国)、パク・ラオン(ヴォーカル/韓国) ほか

③「帆船日本丸・春分フェス～東アジア開花宣言」

一般公募により選定した7組の出演グループ及び、第一線で活躍中の特別ゲスト3組によるジャンルレスの参加・交流型ステージイベントを実施。

【特別ゲスト】和太鼓=「は・や・と」(金刺敬大、金刺凌大、金刺由大の3兄弟による和太鼓ユニット)

日中韓の琴=馬場信子(琴)、姜 小青(古箏/中国)、朴 順雅(カヤグム/韓国)

ジャズ=中川英二郎(トロンボーン)、鈴木よしひさ(ギター)、箭島裕治(ベース)

【出演団体】トロンボーン・クアルテット・ルーチェ(トロンボーン四重奏)、Dew (J-POP)、サファリパークDuo(ジャズ)、YCCゴスペル・ラヴァーズ(ゴスペル)、SHINOBI-TRY(アクション、アクロバット、ダンス)、海藻兄弟(アコースティックアンサンブル)、横浜並木男声合唱団(男性合唱団)

開催日	①2014/2/25(火) ②2014/3/20(木) ③2014/3/21(金)
会場	①パシフィコ横浜 会議センター ②大さん橋ホール ③日本丸メモリアルパーク アリーナ
来場者数	①887人 ②522人 ③約800人
主催	文化庁、横浜市
共催	2014年東アジア文化都市実行委員会



文化イベント



オープニングコンサート



ジャズ・ジャンボリーinヨコハマ



帆船日本丸・春分フェス～東アジア開花宣言

3都市交流事業

三市交流项目 3도시교류사업

「東アジア文化都市・泉州」オープニング式典&イベント

“东亚文化之都・泉州” 开幕典礼暨相关活动 '동아시아문화도시-취안저우' 개막식&이벤트

オープニング式典では、中国文化部丁偉副部长が「東アジア文化都市2014・泉州」開幕宣言を行い、中国泉州市・日本横浜市・韓国光州広域市3都市の代表者が開幕の点灯式に参加しました。

相互の文化への理解を深めるため、開幕式典後3か国のアーティストによる公演が開催され、泉州市は人形劇や地方戯曲等の伝統芸能、光州広域市はコンテンポラリーダンスと「農楽」(韓国伝統舞踊)を披露しました。横浜市からは「東アジア文化都市2014横浜」親善大使であるでんば組. incが出演しました。

開幕式典の翌日に、3市のマスメディアの連携・交流促進を目的とした「3都市マスメディア交流に関する覚書」を締結し、また3都市の創造都市事業の概要や歴史等をテーマとした「東アジア文化都市フォーラム」が開催されました。



オープニング式典点灯式



オープニングイベント 横浜市コーナーにでんば組. incが出演

開催日	2014/2/13(木)・14(金)
会場	泉州市演劇場、泉州市内
来場者数	約1,200人
主催	中国文化部、福建省、泉州市

「東アジア文化都市・光州」オープニング式典&イベント

“东亚文化之都・光州” 开幕典礼暨相关活动 '동아시아문화도시-광주' 개막식&이벤트

「東アジア文化の光-光州」をテーマにオープニングセレモニー及び公演が実施されました。光州の過去、現在、そして未来をメディアアートで表現した作品が上演されるほか、融合と共存を表現した舞踊、東アジア文化都市の希望と繁栄を歌う合唱団の公演などが披露されました。中国泉州市からは伝統芸の糸操り人形劇や古典舞踊、横浜市からは尺八、琴の演奏が行われました。



光州広域市 現代舞踊

開催日	2014/3/18(火)
会場	光州文化芸術会館
来場者数	約1,500人
主催	光州広域市東アジア文化都市推進委員会



オープニングイベント フィナーレ

青少年文化交流事業

青少年文化交流事業 청소년문화교류사업



横浜市 カップヌードルミュージアム訪問

本事業は、横浜市、中国泉州市、韓国光州広域市との相互の文化交流事業を通じ、次世代の担い手である3か国の青少年の交流と相互理解及び世界への広い視野をもった人材の育成への契機となることを目的に実施されました。3都市の高校生が日中韓3か国の開催都市に集まり、各国の伝統文化や食文化などのプログラムを通じて交流を深めました。横浜からは市内在住・在学の高校生計39名が参加しました。

開催日	横浜市開催:2014/7/29(火)~8/2(土) 光州広域市開催:2014/8/7(木)~8/11(月) 泉州市開催:2014/8/16(土)~8/20(水)
開催場所	横浜市・光州広域市・泉州市
参加人数	横浜市開催:横浜市(高校生)13名、光州広域市(高校生)13名、泉州市(高校生)13名 光州広域市開催:横浜市(高校生)13名、光州広域市(高校生)13名・(中学生)13名、泉州市(中学生)13名 泉州市開催:横浜市(高校生)13名、光州広域市(中学生)13名、泉州市(高校生)13名
主催	横浜市開催:2014年東アジア文化都市実行委員会 光州広域市開催:韓国文化体育観光部・光州広域市 泉州市開催:「東アジア文化都市・泉州」建設発展委員会、泉州市教育局
協力	横浜市教育委員会

プログラム内容

- ①横浜市開催 生活・伝統・食等の文化を核とした交流(チームビルディング研修・ヨコハマトリエンナーレ2014、東アジア文化都市事業見学、市内観光施設見学、文化体験(食・伝統等)) ほか
- ②光州広域市開催 K-POPダンス教室・バンド公演、交流会、海水浴場、忠壮路ツアー(メンターとともに) ほか
- ③泉州市開催 市内見学、伝統芸能公演鑑賞、南少林寺体験、伝統工芸品製作体験 ほか



山下公園でのチームビルディング研修



横浜中華街でのチームビルディング研修



光州広域市 伝統楽器の演奏体験



光州広域市 海水浴場



泉州市 南少林寺体験



泉州市 宿泊施設

中国泉州市/韓国光州広域市文化ウィークIN横浜

中国泉州市、韓国光州広域市文化周IN横浜 中国 취안저우시/한국 광주광역시 문화주간 IN 요코하마



横浜市歴史博物館展示の様子

横浜において中国泉州市、韓国光州広域市の歴史や文化を紹介するため、両都市の美術品・工芸品の展示、及び泉州市の芸術団の特別公演を行いました。

展示では、都筑区役所、横浜市歴史博物館の協力を得て、同館において、都筑区制20周年記念特別企画展との合同開催として両都市の伝統工芸品や伝統衣装等70点余りを展示し、多くの来館者に観覧いただきました。

また、ウィーク期間中、都筑区庁舎及び横浜市歴史博物館において、泉州市の切り絵師によるパフォーマンス披露や切り絵体験教室を開催しました。



光州広域市 伝統工芸品



泉州市 切り絵パフォーマンス



横浜能楽堂 写真撮影:張 穎

このほか、横浜能楽堂、横浜中華街内「東アジア文化都市2014横浜カフェ」で泉州市芸術団による人形劇、南音、高甲劇等泉州市の伝統芸能を楽しめる特別公演を開催し、多くの市民の皆様にお楽しみいただきました。

開催日	2014/9/12(金)~28(日)
開催場所	①都筑区庁舎内 泉州市切り絵パフォーマンス ②横浜市歴史博物館 企画展示室 / 展示 ③横浜能楽堂 / 泉州市 ④東アジア文化都市2014横浜カフェ ~ヨコハマサイドステージ~ / 泉州市
来場者数	①約200人 ②2,303人 ③約200人 ④約450人
主催	2014年東アジア文化都市実行委員会
協力	中国泉州市、光州広域市、都筑区役所、横浜市歴史博物館、横浜市教育委員会、横浜能楽堂、東アジア文化都市2014横浜カフェ



横浜能楽堂 写真撮影:張 穎



東アジア文化都市2014横浜カフェ

東アジア文化都市2014 横浜文化ウィークIN泉州

东亚文化之都 2014 横浜文化周IN泉州 동아시아문화도시 2014 요코하마 문화주간 IN 취안저우



ジャズバンド「徳田雄一郎 RALYZZDIG」

横浜市の文化歴史を紹介することを目的に、「東アジア文化都市2014横浜文化ウィークIN泉州」が中国泉州市で開催されました。横浜市からはジャズ、コーラスの3団体計19名の学生及びアーティストを派遣し、音楽コンサート等のイベントで中国、韓国を始めとする海外の演奏家と共演したほか、横浜市の単独公演も行われました。また、横浜市歴史博物館の協力のもと、横浜市の歴史に関するパネル及び工芸品の展示も泉州市内で実施されました。

開催日	①2014/8/29(金) 「泉州市第1回ウィンドフェスティバル オープニングコンサート」 ②2014/8/29(金)「東アジア文化都市・横浜特別コンサート」 ③2014/8/30(土)「横浜文化ウィークコンサート」 ④2014/8/31(日) 「泉州市 第1回ウィンドフェスティバル ガラコンサート」 ⑤横浜市特別展示会 2014/9/12(金)~18(木)
会場	①、④泉州音楽ホール ②南音芸苑 ③泉州市西街旧製粉工場跡地 鋼構造文化ホール ⑤泉州市源和1916創意産業園 公共展示スペース
来場者数	約1,500人
主催	「東アジア文化都市・泉州」建設発展委員会



フェリス女学院大学コーラス・フルートアンサンブル



洗足学園音楽大学ジャズコースの学生達による演奏

東アジア文化都市2014 横浜文化ウィークIN光州

东亚文化之都 2014 横浜文化周IN光州 동아시아문화도시 2014 요코하마 문화주간 IN 광주



特設ステージでのコーラス披露

韓国光州広域市で開催された、東アジア文化都市事業「思い出の7080忠壮(チュンジャン)祭り」に横浜市からフェリス女学院大学の学生・卒業生から構成される音楽コーラスグループ9名を派遣しました。街中に設置された特設ステージ上で、コーラスやフルートとコーラスの二重奏を披露。揃いの衣装に身をつつみ多くの観客から歓声を受けました。

開催日	2014/10/9(木)~12(日)までの間に3回の公演
会場	忠壮(チュンジャン)路(市内繁華街)、 国立アジア文化殿堂(現在建設中の国立施設)前 ほか
来場者数	約1,500人
主催	光州広域市 東区



フルート演奏



街の様子

3都市文化交流事業【その他の交流事業】

三市交流項目“其他交流事业” 3도시교류사업“기타 교류사업”

東アジア海洋考古学シンポジウム

日中韓3か国の水中考古専門家及び行政代表が一堂に会して、東アジア地域水中考古学の新発見や近年の調査で得られた成果等について、基調講演、論文発表及び討論等を行いました。

開催日	2014/8/28(木)・29(金)
会場	泉州オーバースイズチャイニーズホテル(中国)
主催	「東アジア文化都市・泉州」建設発展委員会



2014国際女性美術祭

国際女性美術祭は各国で活動する女性芸術家が集まり、作品の展示やフォーラム、ワークショップ等を行われました。当美術祭は2011年から毎年開催されており、2014年は光州広域市で開催され、10か国100名余りの女性芸術家が参加しました。横浜からは2人の女流カメラマンを派遣しました。

開催日	2014/9/3(水)～13(土)
会場	光州市立民俗博物館(韓国)
主催	光州広域市



光州ACE FAIR2014

光州広域市で実施される国際展示会“光州ACE Fair 2014”に東アジア文化都市事業の交流事業の一環として、創造都市横浜を紹介するブースを出展し、創造的産業振興モデル事業の市場調査や「ヨコハマトリエンナーレ2014」、東アジア文化都市の事業をPRしました。

開催日	2014/9/25(木)～28(日)
会場	光州金大中コンベンションセンター(韓国)
主催	韓国文化体育観光部、光州広域市



2014年東アジア文化都市 日中韓書画連展

中国福建省全域から150点、韓国光州広域市から20点、日本からは神奈川を代表する書家30人の小作品に、横浜市の書家2名の中型作品を加えた39点が出展されました。日中韓3都市の書家による座談会や筆会を通じ、交流を深めました。

開催日	2014/11/26(水)～12/1(月)
会場	泉州市中国閩台縁博物館(中国)
主催	「東アジア文化都市・泉州」建設発展委員会



横浜市出身の書家 川口氏、棧敷氏



日中韓3か国の書家による席上揮毫

特別事業

特別項目 특별사업

第1回中国(泉州)「海上シルクロード」国際博覧会

19か国から企業等97社が出展し、世界各国の物産が展示・販売された本博覧会では、東アジア文化都市PRブースが設けられ、横浜市は創造都市の取組の紹介とスマートイルミネーションの作品展示及びワークショップを実施しました。

開催日	2014/11/28(金)~30(日)
会場	南安市成功国際会展中心(中国)
主催	第1回中国(泉州)「海上シルクロード」国際博覧会組織委員会



横浜市展示ブース



多くの来場者で賑わう会場

ヨコハマトリエンナーレ2014

「華氏451の芸術：世界の中には忘却の海がある」

横浜芸術国際展 2014 요코하마 토리엔날레 2014



マイケル・ランディ(アート・ビン)2010年/2014年 撮影:加藤健

2001年にナショナルプロジェクトとしてスタートし、横浜市の創造都市政策のリーディングプロジェクトとして、3年に一度開催する現代アートの国際展「横浜トリエンナーレ」の第5回展を開催しました。アーティストック・ディレクターに美術家の森村泰昌氏を迎え、中国、韓国を含む19の国から65組、79名の作家が参加しました。また、「まちにひろがるトリエンナーレ」として、5つの創造界限拠点(p.37参照)と連携したほか、市民サポーターによる展示支援活動や作品解説、中高生による作品ツアーガイドなどが行われました。



大竹伸朗(網膜屋/記憶濾過小屋)2014年
@Shinro Ohtake Courtesy of Take Ninagawa
撮影:田中雄一郎



やなぎみわ(演劇公演「日輪の翼」のための移動舞台車)2014年
撮影:加藤健

開催日	2014/8/1(金)~11/3(月・祝)
会場	横浜美術館、新港ピア(新港ふ頭展示施設)
来場者数	214,901人
主催	横浜市、公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、NHK、朝日新聞社、横浜トリエンナーレ組織委員会

写真提供:横浜トリエンナーレ組織委員会

Creative Core Areas Based Programs

創造界限拠点事業

創造地区基地項目 창조구역거점 사업

横浜市ではアーティストやクリエイターの集積が進み制作・発表・滞在の場となっている地域(関内・関外地区を中心とした地域)を「創造界限」とし、この創造界限において歴史的建造物や倉庫などを活用して創造的な活動を発信する拠点施設を「創造界限拠点」と呼んでいます。「東アジア文化都市2014横浜」では、次の5つの創造界限拠点で関連事業が開催されました。

- BankART Studio NYK
- 初黄・日ノ出町地区
- ヨコハマ創造都市センター(YCC)
- 急な坂スタジオ
- 象の鼻テラス

東アジアの夢-BankART Life IV

东亚的梦-BankART Life IV 동아시아의 꿈-BankART Life IV



noridan, Korea

横浜市都心部再生の活動を続け、今年で10年を迎えたBank ART1929。「東アジアの夢」と称した「BankART Life IV」では東アジア関連作家の作品展示、レジデンスプログラム、ワークショップ、公演を行い、まちなかの多様な場所と人の関係を構築するアートプロジェクトを展開しました。

開催日	2014/8/1(金)~11/3(月・祝)
会場	BankART Studio NYKほか
来場者数	83,800人
主催	特定非営利活動法人BankART1929、 2014年東アジア文化都市実行委員会



高橋 啓祐(off-Nibroll)



BankART Studio NYK 展示の模様



松本 秋則《バンブーフォンガーデン》

仮想のコミュニティ・アジア-黄金町バザール2014

亚洲虚拟社区黄金町大巴扎2014 가상의 커뮤니티-아시아 -코가네초 바자르2014



라이어・ベン(SUGAR CANE LADY PROJECT)[ベトナム]

日中韓をはじめ、国内外5か国から9組のアーティストが、「仮想のコミュニティ・アジア」をテーマに新作をまちなかに展示。期間中は参加アーティストによるワークショップや、「迂回路:アジアにおける芸術文化交流シンポジウム」などを開催しました。

開催日	2014/8/1(金)~11/3(月・祝)
会場	京急線「日ノ出町駅」から「黄金町駅」間の高架下スタジオ、 周辺スタジオ、既存の店舗、屋外、ほか
来場者数	43,447人
主催	認定特定非営利活動法人黄金町エリアマネジメントセンター、 2014年東アジア文化都市実行委員会



李仁成(flower project)[韓国]



侯嘉文+王显杰(Casual Locations)制作風景[中国]



「迂回路:アジアにおける芸術文化交流シンポジウム」開催風景

All Photos by Yasuyuki Kasagi

Find ASIA - 横浜で出逢う、アジアの創造の担い手

Find ASIA-亞洲创作者们, 相會在横浜 Find ASIA -요코하마에서 만나는 아시아 창조 담당자



L PACK 「Yokoso Cocowa Cafedesu」

日中韓の現代アートを紹介するプロジェクト。ジョン・ヨンドウ(韓)など各国の現代美術作品による展覧会や青山悟(日)、吉磊(ジー・レイ:中)の滞在制作、L PACK(日)によるYokoso Cocowa Cafedesuなど、アートを身近に感じ交流できるプログラムを展開しました。

開催日	2014/8/1(金)~11/3(月・祝日)
会場	ヨコハマ創造都市センター
来場者数	25,178人
主催	ヨコハマ創造都市センター(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)、2014年東アジア文化都市実行委員会



青山悟の「世界を縫う」(公開制作)



Find ASIA and myself 何翔宇 「My Fantasy」



L PACK 「たとえば、いつもより朝早く起きてモーニングを食べてみる」とする

急な坂スタジオ×マームとジプシー『歩行と移動』

陡坡工作室×玛姆与吉普赛『步行和移动』 큐나사카 스튜디오×맘과 집시 『보행과 이동』



港

横浜はもちろん、中国や韓国、そしてどこの都市にも存在するであろう5つの場所(坂、寺、駅、川、港)を舞台に撮影した約20分の短編作品を、それぞれの撮影場所が見渡せる空間に展示しました。また、泉州市、光州広域市からも写真を提供いただき、フォトブックを作成しました。

開催日	2014/9/1(月)~10/25(土)
会場	曹洞宗大本山總持寺、象の鼻テラス、急な坂スタジオ、帆船日本丸・横浜みなと博物館
来場者数	44,454人
主催	急な坂スタジオ、2014年東アジア文化都市実行委員会
協力	曹洞宗大本山總持寺、象の鼻テラス、帆船日本丸、横浜みなと博物館



川



坂



駅

All Photos by Takaki Sudo

スマートイルミネーション横浜2014

智能灯光秀 横浜2014 スマートイルミネーション 横浜2014



Photo by Hideo Mori

日中韓の作家による「アートプログラム」、一般公募の「スマートイルミネーション・アワード」、先進的な技術を有する企業による「まちなか展示会」のほか、横浜市内の各種施設、団体、大学などが省電力のLEDを中心とした光による新たな横浜夜景を提案しました。アートプログラムへは、イ・ジェミン、栄暁佳、オ・サンムン、櫻村和美、菅野猛、キム・ジェドク、島田正道(GwaGwa)、呉鴻、小山田徹、柴幸男、ジン・シヨン、高橋匡太、チャン・ウソク、パク・ジヒョン、ハン・ジンス、藤本隆行、リ・ヒョンジュ、リ・プリンスが参加しました。

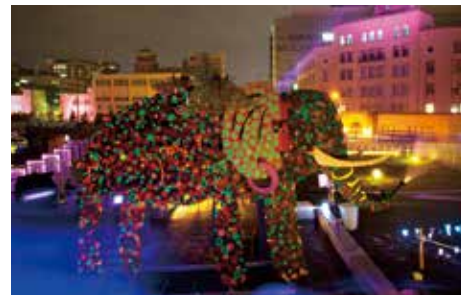
開催日	2014/10/30(木)~11/3(月・祝)
会場	象の鼻テラスほか、横浜都心臨海部
来場者数	184,000人
主催	スマートイルミネーション横浜実行委員会 2014年東アジア文化都市実行委員会



ジン・シヨン(FLOW)



呉鴻(Galaxy Ripple)



チャン・ウソク+ハン・ジンス(Kokkily+Hana+Zouno+Ko)
Photo by AMANO STUDIO

スマートイルミネーション金沢

智能灯光秀 金沢 スマートイルミネーション ガナ자와



櫻村和美(Light Bottles / 光の瀬戸・海神の庭)
Photo by Masahiro Ihara

平潟湾プロムナードと瀬戸神社を舞台に、櫻村和美、呉鴻、関和明らアーティストと、横浜市立大学、関東学院大学の学生たちがコラボレーションし、海と街と対話する光のアート作品を展示しました。

開催日	2014/10/4(土)
会場	金沢八景駅周辺
来場者数	2,000人
主催	2014年東アジア文化都市実行委員会、 横浜市金沢区役所

スマートイルミネーション新治

智能灯光秀 新治 スマートイルミネーション ニハル



高橋匡太(ひかり場) Photo by Masahiro Ihara

里山の魅力を学ぶ「学校」に見立て、里山のランドスケープを活かしたひかりのアート作品を展開。作品は木村崇仁、高橋匡太、イ・ジェミン、チャン・ウソク、ハン・ジンス、リ・プリンス+リ・ヒョンジュら日韓のアーティストによるもの。光の現象に触れたり、ブラックライトで浮かび上がる絵画を共同制作するなど遊びながら学べるプログラムを実施しました。

開催日	2014/11/7(金)~11/9(日)
会場	十日市場駅~新治里山公園
来場者数	2,800人
主催	横浜市緑区役所、 2014年東アジア文化都市実行委員会

スマートイルミネーション鶴見

智能灯光秀 鶴見 スマートイルミネーション ツルミ



高橋匡太(ひかりの海) Photo by Masahiro Ihara

大本山總持寺の持つ荘厳な雰囲気や自然を尊重しながら、栄暁佳、川瀬浩介、菅野猛、日下淳一、高橋匡太、パク・ジヒョンら日中韓のアーティストによる作品を展開。また地元小学生など区民も作品制作に参加し、幻想的な風景を生み出しました。

開催日	2014/10/24(金)~10/25(土)
会場	大本山總持寺
来場者数	12,000人
主催	2014年東アジア文化都市実行委員会、 横浜市鶴見区役所

スマートイルミネーションいずみ

智能灯光秀 和泉 スマートイルミネーション イズミ



リ・プリンス+リ・ヒョンジュ(The birds smile at "Tokky")
Photo by Masahiro Ihara

来場者も展示作品を制作・体験できる参加型プログラムを中心に展開。高橋匡太による「ひかりの海」、イ・ジェミン、リ・プリンス+リ・ヒョンジュら韓国作家による水を感じて光るプランターやカラフルに彩られた鳥、うさぎの作品が地蔵原の水辺を彩りました。

開催日	2014/11/16(日)
会場	地蔵原の水辺(相鉄線いずみ中央駅前)
来場者数	4,000人
主催	横浜市泉区役所

ヨコハマ・パトリエンナーレ2014

横浜残疾人艺术国际展2014 요코하마 패러트리엔날레2014



SLOW LABEL LAB × 井上唯 〈whitescaper〉

“障害者”と“多様な分野のプロフェッショナル”の協働から生まれる現代アートの国際展。「ファースト・コンタクト」をテーマに展示やパフォーマンス、ものづくりなど多彩なプロジェクトを展開しました。

開催日	2014/8/1(金)～11/3(月・祝)
会場	象の鼻テラス、象の鼻パーク
来場者数	108,209人
主催	横浜ランデヴープロジェクト実行委員会、 特定非営利活動法人スローレーベル
共催	横浜市、2014年東アジア文化都市実行委員会



目【め】〈世界に溶ける〉



森田かずよ、クリシー喜陽、高津会によるダンスパフォーマンス



崎野真祐美〈アートタビストリー〉×
岩崎貴宏〈Out of Disorder(アートタビストリー)〉

All Photos by Kyosuke Asano

Main Programs

その他主催・共催事業

其他主办及共同举办项目 기타 주최공동개최사업

日中韓芸術祭2014 ～ダンスで交信～

日中韩艺术节2014 ～舞之交流～ 일중한 예술제 2014 ～댄스로 교신～



グランドフィナーレ

日中韓芸術祭は、2013年9月に韓国光州広域市で開催された第5回日中韓文化大臣会合において日中韓の3か国の共同事業として実施することが合意された事業です。

この合意事項を受け、文化庁と横浜市は、「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2012」でディレクターを務めた佐藤まいみ氏を総合プロデューサーに迎え、日中韓を代表する芸術団体等の作品を3部構成のガラ形式で上演しました。

オープニングは本芸術祭オリジナル曲ストライク「リスターター」。ユーモア溢れる作品で親しまれているダンスカンパニー「コンドルズ」と東アジア文化都市2014横浜広報親善大使のでんば組 incが歌と踊りを披露しました。

第1部、中国の公演では福建省梨園戯実験劇団が梨園劇の代表的な演目のハイライトを上演し、泉州南少林

武術団は伝統的な拳法を披露しました。第2部は韓国の公演で、伝統国楽室内楽団「律(ユル)」が伝統音楽・伝統舞踊を上演し、LDP (Laboratory Dance Project)がエネルギッシュなコンテンポラリーダンスを踊りました。第3部の日本の公演では、舞踏カンパニーの山海塾が代表作をアレンジした作品を、コンドルズがウィットに富んだダンス作品をそれぞれ上演したのに加え、でんば組 incもパフォーマンスを行いました。

最後には、コンドルズを主宰する近藤良平氏の作詞・作曲・振付の「ヨコハマ盆ダンス」を観客も交えて踊り、会場は大変盛り上がりしました。

日本、中国、韓国の多様なダンス／身体表現の現在が垣間見られ、3か国の相互理解や文化交流につながる機会となりました。

開催日	2014/9/4(木)
会場	KAAT 神奈川芸術劇場 ホール
来場者数	925人
主催	文化庁、横浜市
共催	2014年東アジア文化都市実行委員会



福建省梨園戯実験劇団



泉州南少林武術団



伝統国楽室内楽団「律」(ユル)



LDP (Laboratory Dance Project)



でんば組 inc



山海塾



コンドルズ

プログラム

オープニング	コンドルズ でんば組 inc 音楽: ストライク「リスターター」 作曲・作詩 / カツヤマヤスハル ※ストライク: コンドルズ・バンドプロジェクト
第1部～中国～	福建省梨園戯実験劇団 泉州南少林武術団
第2部～韓国～	伝統国楽室内楽団「律」(ユル) LDP (Laboratory Dance Project)
第3部～日本～	でんば組 inc 山海塾 コンドルズ
グランドフィナーレ	日中韓3か国の出演団体

日・中・韓交流オペラ「春香」

日・中・韓歌劇交流「春香」 일·중·한 교류 오페라「춘향」



第4幕 奇跡の始まり

「韓国版ロミオとジュリエット」といわれる朝鮮半島の古典文学「春香伝」を基に横浜市にゆかりのある作曲家・高木東六が作曲したオペラ。神奈川フィルハーモニー管弦楽団の演奏、日本・中国・韓国3か国のソリスト、合唱、舞踊などのキャスト及びスタッフにより上演されました。

開催日	2014/7/2(水)
会場	横浜みなとみらいホール 大ホール
来場者数	1,380人
主催	2014オペラ「春香」上演実行委員会
共催	横浜市、2014年東アジア文化都市実行委員会



第2幕 春の宵、春香と夢龍は結婚を誓う



第4幕 使道(ジョン・ハオ)捉えられ、三年ぶりに再会する二人



第4幕 フィナーレ めでたく結ばれる二人を祝う

All Photos by Keiichi Kimura

新七夕伝説「星ノ舟」～新しき伝統芸能のカタチ～

新七夕伝説「星之舟」～新传统表演艺术的新形态～ 새로운 칠석 전설「별의 배」～새로운 전통예술의 모습～



©BOX4628

日本、中国、韓国と3か国にまたがる『七夕伝説』をモチーフに、日本舞踊の花柳榮輔、若柳吉優、和太鼓「は・や・と」の金刺敬大・凌大・由大、笛・胡弓の吉井盛悟、落語家の三遊亭王楽による和のコラボレーション公演を行いました。

開催日	2014/7/4(金)
会場	横浜能楽堂
来場者数	231人
主催	「星ノ舟」実行委員会
共催	2014年東アジア文化都市実行委員会



©BOX4628



©BOX4628



©BOX4628

ヨコハマ砂の彫刻展

横浜砂雕展 요코하마 모래 조각전



ゲートエリア/繁栄のシンボルの龍

日中韓を含む7か国10名の砂像彫刻家達が集まり、展示テーマ「日中韓はじまりの物語」を、3か国の世界遺産や歴史的人物を織り交ぜて彫り上げました。砂像に用いた鳥取砂丘の砂での砂像制作ワークショップも毎日開催しました。

台風18号により砂像が大きな損傷を受け、11月3日(月・祝)まで予定していた会期を前倒して終了しました。

開催日	2014/7/19(土)～10/7(火)
会場	横浜市中区本町6丁目(北仲通南地区)
来場者数	56,698人
主催	(株)神奈川新聞社、2014年東アジア文化都市実行委員会
作品監修	芸術プロデューサー 茶園勝彦
協力	鳥取砂丘 砂の美術館、横浜市水道局



日本ゾーン/「ペリー来航と開国」の物語



中国ゾーン/「万里の長城と秦の始皇帝」の物語



韓国ゾーン/「世宗大王とハングルの始まり」の物語

東アジア文化都市2014横浜カフェ ～ヨコハマサイドステージ～

东亚文化都市咖啡馆～横浜側台～ 동아시아문화도시 카페-요코하마 사이드 스테이지-



二胡演奏会の様子

「食とアートでつながる東アジア」をテーマにしたアートカフェ。中国の伝統楽器「二胡」による演奏会や、人気韓国料理研究家のキム・ヨンジュン氏の韓国料理教室、でんば組、inc相沢梨紗の「ハロウィンカフェ」など計50の参加型イベント、アート展、ミニライブなどを実施。カフェメニューとして、日中韓をテーマとしたお茶やデザートを提供しました。

開催日	2014/8/16(土)～11/16(日)
会場	横浜中華街「横浜博覧館」3階
来場者数	11,350人
主催	(株)日刊スポーツ新聞社、 2014年東アジア文化都市実行委員会
協力	(株)ディアステージ



店内の様子



第2回韓流文化祭 写真提供:日刊スポーツ新聞社



エバラCJ×ヨンジュン韓国家庭料理教室
写真提供:日刊スポーツ新聞社

日中韓学生アニメーション国際共同制作

日中韩学生国际动画合作 일중한 학생 애니메이션 국제 공동 제작



日中韓3か国の学生のグループによる共同制作の様子

東京藝術大学、中国伝媒大学、韓国芸術総合学校の3校でアニメーションを専攻する学生らによる短編作品の共同制作及び発表を実施しました。併せて、中韓のアニメーション映画監督を招き、各国の作品上映や教育シンポジウムを開催しました。



切り紙アニメーション制作風景



コンピュータによる作画風景



日中韓3か国によるビデオ会議

開催日	2014/8/11(月)~8/17(日)
会場	東京藝術大学 横浜キャンパス 馬車道校舎
来場者数	195人
主催	2014年東アジア文化都市実行委員会、 国立大学法人東京藝術大学

東アジア ユース・バレエ・ウィーク横浜

东亚青年 横浜芭蕾舞交流周 동아시아 유스발레위크 요코하마



中村恩恵ワークショップ

有能な若手ダンサーたちを輩出している日本、中国、韓国の著名なバレエ学校から校長、コーチ、生徒、ダンサーを招聘し、マスタークラスやワークショップ、シンポジウム、作品上演をプログラムとした国際交流を通じて絆を深めました。



curtain call



シンポジウム



マスタークラス [上海]

開催日	2014/8/20(水)~8/26(火)
会場	横浜赤レンガ倉庫1号館
来場者数	1,027人
主催	公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団、 2014年東アジア文化都市実行委員会
ディレクター	中村恩恵(振付家・ダンサー)
参加校・参加者	北京舞蹈学院附属中等舞蹈学校(中国) 上海戏剧学院附属舞蹈学校(中国) ユニバーサル・バレエ・アカデミー(韓国) 東京バレエ学校(日本) 前田紗江(横浜在住)

All Photos by Hidehiro Kato

片岡リサ 日・中・韓絃の響き

片岡RISA 日・中・韓 絲竹之音 가타오카 리사 일중 한 현악기의 울림소리



3か国の「箏」の競演

日・中・韓それぞれ伝統的な「箏」の演奏や、出演者・ナビゲーター片岡リサによる各国の箏や奏法の特徴などの解説、そして、最後にはすべての国の奏者が集い、慶野由利子作曲委嘱新作「浜歌」を演奏しました。また、ロビーにおいて各国のお茶菓子配布、楽器展示も実施しました。



日本／箏(コト)



韓国／伽倻琴(カヤグム)・杖鼓(チャング)



中国／古箏(コンウ)

開催日	2014/9/7(日)
会場	青葉区民文化センターフィリアホール
来場者数	427人
主催	2014年東アジア文化都市実行委員会
共催	青葉区民文化センターフィリアホール、青葉区

第14回 日韓中テレビ制作者フォーラム in 横浜/東アジア文化都市番組上映会

第14届 日韩中电视制作人论坛 in 横浜 东亚文化都市番組上映会
제 14회 한중일 TV 제작자 포럼 in 요코하마 동아시아문화도시 프로그램 상영회



表彰式・閉会式の様子

「出会い～都市、文化、そして人間～」をテーマに日本、中国、韓国のテレビ番組制作者が一堂に会し、各国の優れた作品を視聴、議論して、相互理解を深め、東アジアの放送文化の向上を図るフォーラムを開催しました。また、泉州市、光州広域市の制作者を招いて、「東アジア文化都市番組上映会」を開催し、多数の横浜市民が参加しました。

開催日	2014/9/15(月・祝)～9/18(木)
会場	横浜シンポジア
来場者数	600人
主催	日韓中テレビ制作者フォーラム組織委員会、 一般社団法人放送人の会、 2014年東アジア文化都市実行委員会

日韓中テレビ番組上映会

開催日	2014/9/26(金)～10/13(月・祝)
会場	放送ライブラリー 情報サロン(横浜情報文化センター内)



各国テレビ事情報告



作品と都市紹介



質疑応答

藝大アーツ学生サミット2014「横浜アート物語」

艺大艺术生会议 2014「横浜艺术故事」 예술대학 아트 학생 서밋2014「요코하마 아트 이야기」



成果発表会

日中韓の学生約80名が集い、美術・音楽・映像の3分野で横浜をテーマに芸術表現を行いました。成果物（屏風、映像作品）は交流の成果として市民に紹介されました。

開催日	2014/9/26(金)～9/30(火)
会場	・日中韓学生による伝統音楽と名歌集コンサート： はまぎんホールヴィアマーレ(9/27(土)) ・日中韓学生共同制作による屏風作品展示、 映像作品上映：東京藝術大学横浜キャンパス馬車道校舎 (9/30(火)～10/3(金))
来場者数	565人
主催	2014年東アジア文化都市実行委員会、 国立大学法人東京藝術大学



美術分野



音楽分野



映像分野

三国三様 日中韓の伝統人形劇

三国三様 日中韓传统木偶剧 삼국삼색 일중한 전통 인형극



それぞれ技法が異なる日中韓を代表する人形劇の競演。日本からはユネスコの「世界無形遺産」に登録されている「人形浄瑠璃文楽」、韓国からは足使いの「パルタル」、中国からは泉州の糸操り人形劇が披露されました。

開催日	2014/10/25(土) 昼、夜2回公演
会場	横浜にぎわい座 芸能ホール
来場者数	782人
主催	2014年東アジア文化都市実行委員会



パルタル伝統劇保存会(韓国)



泉州市木偶戯団(中国)



人形浄瑠璃文楽(日本)

日・中・韓“書”の交流「第27回神奈川書家三十人展」

日・中・韓書法交流 第27届神奈川三十名书法家作品展 일중한 "서도"의 교류 제 27회 카나가와 서도가 30인전(전람회)



3か国の書が一堂に会する

神奈川在住の実力書家30人と、中国泉州市・韓国光州広域市の代表書家4人の新作展示を軸に、3か国の書家による揮毫会、来場者と出品書家の一字書きで「般若心経」の巨大写経を完成させる交流イベントを実施しました。



流派やジャンルを超え、多彩な新作がずらり



熱気あふれる席上揮毫



交流のシンボルとして設置された巨大写経

開催日	2014/10/31(金)～11/5(水)
会場	曹洞宗大本山總持寺 三松閣
来場者数	12,168 人
主催	(株)神奈川新聞社、2014年東アジア文化都市実行委員会

Arts for Children～日中韓文化芸術教育フォーラム2014～

Arts for Children - 日中韓文化艺术教育论坛2014- Arts for Children - 일중한 문화예술교육 포럼 2014-



シンポジウムの様子

日中韓3か国の文化芸術教育の専門家が集まり、東アジアの未来を支える子供たちを育成するための文化芸術教育の在り方について議論しました。また、シンポジウムにさきがけ、3か国の高校生による演劇ワークショップを実施しました。



パネリスト 小川 智紀氏(NPO法人STスポット横浜理事)

開催日	シンポジウム:2014/11/17(月) ワークショップ:2014/11/15(土)・16(日)
会場	シンポジウム:パシフィコ横浜会議センター503 ワークショップ:急な坂スタジオ
来場者数	シンポジウム:131人
参加者数	ワークショップ:20人
主催	文化庁
共催	横浜市、2014年東アジア文化都市実行委員会



ワークショップ参加高校生による「桜の園」



ワークショップに参加した日本・中国・韓国の高校生

横浜発 映画から見るアジア文化の未来～東アジア文化都市シンポジウム～

来自横浜 从电影看亚洲文化的未来～东亚文化都市论坛～ 요코하마 발신 영화를 통해 보는 아시아 문화의 미래 ~동아시아문화도시 심포지엄~



シンポジウムの様子

日中韓の映画界を代表する4名のパネリストを招き、映画を切り口に東アジアの文化芸術交流を考えるシンポジウム。東アジアの映画の現状、世界を視野に入れた今後の可能性などについて意見交換が行われました。



行定 勲氏



別所 哲也氏



ジャ・ジャンクー氏



パク・ジョンボム氏

開催日	2014/11/23(日・祝)
会場	パシフィコ横浜 会議センター5階
来場者数	80人
パネリスト	行定 勲(日本、映画監督・脚本家) 別所哲也(日本、俳優) ジャ・ジャンクー(中国、映画監督・脚本家) パク・ジョンボム(韓国、映画監督)
コーディネーター	山本一郎(松竹(株))
主催	2014年東アジア文化都市実行委員会
協力	市山尚三(東京フィルメックスプログラム・ディレクター)、 特定非営利活動法人東京フィルメックス実行委員会

クロージング

閉幕 폐막

東アジア文化都市2014横浜 クロージング式典&イベント「三都共鳴～響き合う街、語り継ぐ明日～」

东亚文化之都2014横浜 闭幕仪式暨相关活动“三都共鳴～融治都市，传承明天～”
동아시아문화도시2014 요코하마 폐막식&이벤트“3개 도시의 공명(共鳴)~어우러지는 도시, 이어지는 미래~”



横浜市フィナーレの様子

事業の締めくくりとして、クロージング式典及び3か国のアーティストによるパフォーマンスイベントを開催。クロージングイベントでは、日中韓(横浜市・泉州市・光州広域市)それぞれのコーナーが設けられ、各国(各都市)のアーティストがパフォーマンスを披露。横浜コーナーは新井鷗子氏(音楽構成作家)をディレクターに招き、クラシック音楽を中心に、和楽器及びダンスのコラボレーションイベントを実施。泉州市からは南音やピアニスト、獅子舞が、光州広域市からはフュージョン国楽やバレエが披露され、会場全体が熱気に包まれました。



横浜音祭りファンファーレ(消防音楽隊)



記念撮影

開催日	2014/11/17(月)
会場	パシフィコ横浜 会議センター1F メインホール
来場者数	約600人
主催	横浜市、2014東アジア文化都市実行委員会
共催	文化庁



主催者挨拶(横浜市長 林 文子)



共催者挨拶(文化庁長官 青柳 正規)



来賓挨拶(光州広域市長 尹 壯鉉)



来賓挨拶(泉州市副市長 林 万明)

【日本】横浜市コーナーの出演団体

ディレクター:新井鷗子

出演:AUN(三味線)/中村 蓉(ダンス)

福田廉之介(ヴァイオリン)

特別編成ウィンドオーケストラ

[飯森範親(指揮)、波多江史朗(コンサートマスター)]

特別出演:でんぱ組 inc

(『東アジア文化都市2014横浜』広報親善大使)

【中国】泉州市コーナーの出演団体

・泉州市南音伝承センター

(泉州市を発祥の地とする伝統室内楽「南音」の楽団)

・陳舒華(ピアニスト)

・石獅市金凱聖醒獅団

(泉州市の伝統芸能獅子舞の実演団体)

【韓国】光州広域市コーナーの出演団体

・アイリア(フュージョン国楽グループ)

・グリーンバレエ団(光州市を拠点に活動するバレエ団体)



AUN(横浜市コーナー)



石獅市金凱聖醒獅団(泉州市コーナー)



アイリア(光州広域市コーナー)

「東アジア文化都市・泉州」クロージング (海上シルクロード国際フェスティバル) 式典&イベント

“东亚文化之都・泉州”(海上丝绸之路国际艺术节) 闭幕仪式暨相关活动 '동아시아 문화도시·취안저우' (해상 실크로드 국제 페스티벌) 폐막식&이벤트

4,000人以上収容できる泉州海峡体育センター体育館の広大な会場で「東アジア文化都市・泉州」クロージング式典&イベントが盛大に開催されました。日本横浜市、韓国光州広域市のほか、海上シルクロード沿線都市の代表も大勢出席しました。

泉州市が2015年中国第14回アジア芸術祭の開催都市に選定され、式典で中国文化部により授旗式が行われました。クロージングイベントにおいて、800名もの出演者が参加する泉州市の演目は南音、人形劇等の伝統芸能を披露しながら、泉州市が港町としてかつて海外諸国との貿易が盛んであった様子を再現する華やかな内容となりました。光州広域市は、プロジェクションマッピングの映像に合わせたモダンダンス、横浜市は尺八、ピアノとパーカッションの演奏を披露しました。



開催日	2014/11/26(水)
会場	泉州市海峡体育センター体育館
来場者数	約3,000人
主催	中国文化部、福建省、泉州市

東アジア文化都市2014光州、夢のステージ

东亚文化之都2014光州, 梦幻舞台 '동아시아 문화도시2014 광주, 꿈의 향연'

韓国文化体育観光部及び光州広域市は「光州の夢」をテーマにクロージングイベントを開催。クロージングイベントは3部形式で実施。第1部では式典及び横浜市・泉州市公演団のパフォーマンスが行われ、横浜市は中村蓉・高比良洋による現代舞踊を、泉州市は人形劇、獅子舞、南少林寺拳法、ピアノソロをそれぞれ披露しました。第2部では光州広域市の過去と現在そして未来を表現したメディアアートとダンスのコラボレーションで、第3部では光州広域市立合唱団や民間合唱団等、総勢200名で構成された合唱団がウズベキスタン、インド、モンゴルの国歌等をアレンジした歌で観客を魅了しました。会場はほぼ満席となり、約1,700人の観客が約2時間半の公演を観覧しました。また、出演者すべてが登壇したカーテンコールでは、すばらしい公演を披露した各国のアーティストたちに温かい拍手が贈られ閉幕し、1年間の事業を締め括りました。



開催日	2014/10/31(金)
会場	光州文化芸術会館 大劇場
来場者数	約1,700人
主催	韓国文化体育観光部、光州広域市

パートナー事業

合作項目 파트너사업

多くの皆様の参加・協力を得ながら「東アジア文化都市2014横浜」の周知と機運の盛り上げを図り、横浜市内の賑わいを創出することを目的に、東アジア文化都市の趣旨に合致する事業として「東アジア文化都市2014横浜パートナー事業」を公募し、60事業と広報面での連携を図りました。

パネル展「ユーラシア二都物語」

板块展“欧亚大陆双都传奇” 패널전'유라시아 2도시 이야기'



横浜都市発展記念館特別展「港をめぐる二都物語—江戸東京と横浜—」(1/25(土)~4/13(日))と連携し、韓国、中国など、世界各地に見られる港町と外港のない首都が綿密な関係を築く例をパネルで紹介しました。

開催日	1/15(水)~4/13(日)
会場	横浜ユーラシア文化館 2階展示室
来場者数	11,010人
主催	公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団 横浜ユーラシア文化館

国際舞台芸術ミーティング in 横浜 2014

2014横浜国際舞台芸術会議 국제무대예술 미팅 in 요코하마 2014



©Hideto Maezawa

ショーイング・プログラム、ネットワーキング・プログラムを軸に多様なプログラムを実施し、東アジアをはじめ国内外から参加した舞台芸術の専門家と情報交換、ディスカッションを行うことで国際的なネットワークを構築・拡張しました。

開催日	2/8(土)~2/16(日)
会場	ヨコハマ創造都市センター、 KAAT神奈川芸術劇場 ほか
来場者数	7,764人
主催	国際舞台芸術ミーティング in 横浜 2014 実行委員会

横浜ダンスコレクションEX2014

横浜舞踊汇演EX2014 요코하마 댄스 컬렉션 EX2014



写真:塚田洋一

14か国22名の海外ゲストによる公演、10か国152組の振付家から選ばれた12組によるコンペティション本選などを通じ、アジアのコンテンポラリーダンスシーンの今を世界に発信しました。

開催日	2/4(火)~2/16(日)
会場	横浜赤レンガ倉庫1号館
来場者数	9,590人
主催	横浜赤レンガ倉庫1号館 (公益財団法人横浜芸術文化振興財団)

スティーブ・マッカーリー三溪園特別展示

史蒂夫·麦凯瑞 三溪園特別展 스티브 맥커리 산케엔 특별전시



世界的写真家スティーブ・マッカーリー氏の日本で初めての写真特別展示。「祈り」をテーマに、日本、中国、韓国で撮影された写真を中心に公開しました。スティーブ・マッカーリー氏も会場へ来場、また、泉州市、光州広域市代表団も視察に訪れました。

開催日	2/13(木)~2/26(水)
会場	三溪園
来場者数	4,250人
主催	フォト・ヨコハマ実行委員会

日本-韓国ダンス交流プロジェクト DANCE CONNECTION

日本-韓国舞踊交流項目 "DANCE CONNECTION"
일본-한국 댄스 교류 프로젝트 "DANCE CONNECTION"



写真:塚田洋一

日韓のコンテンポラリーダンスコレクション受賞者が、互いの国に滞在し共同制作した「Seize the day - 二つのからだ、二つの記憶」と「Face to Face 2014 version」を上演しました。

開催日	2/14(金)~2/15(土)
会場	横浜赤レンガ倉庫1号館
来場者数	132人
主催	横浜赤レンガ倉庫1号館 (公益財団法人横浜芸術文化振興財団)

平成25年度創造都市ネットワーク会議 東アジア文化都市交流シンポジウム 「文化芸術と都市の再生」

2013年度創造都市ネットワーク会議 東アジア文化都市交流座談会 “文化艺术与都市的重生”
2013년도 창조도시 네트워크회의 동아시아문화도시 교류 심포지엄 문화예술과 도시의 재생



東アジア文化都市を契機とした都市間交流の可能性について中国・泉州市、韓国・光州市、横浜市よりパネリストを招聘し、文化芸術と都市づくり、産業振興等に着目しプレゼンテーション、ディスカッションを行いました。

開催日	2/26(水)
会場	ヨコハマ創造都市センター 3階スペース
来場者数	80人
主催	公立大学法人横浜市立大学、文化庁、 創造都市ネットワーク日本

「(Off)Stage / Masterclass」 siren eun young jung

《(Off)Stage / Masterclass》siren eun young jung
(오프)스테이지 / 마스터클래스 정은영



©Hideto Maezawa

韓国のヨソン・グック(女性国劇)をモチーフに、若手鋭いアーティスト、チョン・ウニョンがドキュメンタリー要素とドラマ要素を融合させた独自の表現方法で作上げた舞台を発表しました。

開催日	2/15(土)
会場	KAAT神奈川芸術劇場ホール
来場者数	127人
主催	国際舞台芸術交流センター (PARC)

日中協働ダンスプロジェクト 『音楽椅子/虚位以待』

日中協働舞踊項目 일중협동 댄스 프로젝트



撮影:松本和幸

日中のダンスアーティストが自国での滞在制作を経て、横浜で作品を発表しました。創作過程で両国の差異をリサーチし、フィールドワークで得られた要素をコミュニケーションツールとして「身体表現」を展開しました。

開催日	2/27(木)~2/28(金)
会場	STスポット ほか
来場者数	190人
主催	特定非営利活動法人STスポット横浜

文化庁文化交流使フォーラム2014

2014文化庁文化交流使论坛 문화청 문화교류사 포럼 2014



2012、2013年度に文化交流使として派遣された6名による、映像や写真を使った報告、実際に海外で行ったパフォーマンスの再現や活動期間中に指導した学生との共演パフォーマンスなどが行われました。

開催日	2/28(金)
会場	政策研究大学院大学想海樓ホール (東京都港区)
来場者数	241人
主催	文化庁

デーモン閣下の邦楽維新Collaboration「黒船外伝」

小暮閣下之日本音楽維新組合「黒船外伝」
데몬각하의 방악유신 Collaboration '구로부네 외전'



尺八の三橋貴風とデーモン閣下の異色タッグによる作品。デーモン閣下の朗読、圧巻の邦楽合奏、名女優の朗読、ロックバンドに加え、韓国から招聘したダンサーとのコラボレーションもあり、華のあるステージとなりました。

開催日	3/2(日)
会場	横浜みなとみらいホール
来場者数	931人
主催	横浜みなとみらいホール (公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)

開館25周年記念 魅惑のニッポン木版画

記念開館25周年 迷人的日本木版画
기획전시 개관25주년기념 매력적인 일본 목판화



©Photo Ken Kato

幕末から現代までの収蔵品を中心に、現代作家による新作も加えた作品を通じて、各時代の木版表現の粋を紹介しました。のし袋や千代紙といった身近な道具にも使われた庶民性と独創性にあふれる木版画の魅力を発信しました。

開催日	3/1(土)～5/25(日)
会場	横浜美術館
来場者数	45,607人
主催	横浜美術館(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)、(株)日本経済新聞社

ゲルに集まれ-スーホの白い馬の世界へ

团聚蒙古包-探访苏和与马头琴的世界
겔에 모여라 '수호의 하얀말'의 세계로



モンゴルの伝統的住居「ゲル」の屋外展示を中心に様々な催しを行いました。横浜市の小学生が、国語の授業でモンゴルの昔話「スーホの白い馬」を習っている時期で、教科書を携えて来場する子供たちの姿も見られました。

開催日	3/8(土)～3/16(日)
会場	横浜ユーラシア文化館 中庭
来場者数	2,295人
主催	公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団 横浜ユーラシア文化館

外国人学校の子どものための絵画展

国际学校儿童绘画展 외국인학교 어린이들의 그림전



横浜山中中華学校、神奈川朝鮮中高級学校等、横浜にある7校の外国人学校の紹介パネル及び子どもたちが描いた絵画の展示と、実行委員及び美術大学の学生が参加者と一緒に絵の見方などについて感想を述べ合ったり意見交換をするワークショップを行いました。

開催日	3/9(日)～3/30(日)
会場	横浜中央図書館
来場者数	12,638人
主催	外国人学校の子どものための絵画展実行委員会 横浜中央図書館

サイ・イエングアン リサイタル ～もう一度、綺麗な夜空を見たい～

崔岩光独唱会 ～何时再见美丽夜空～
사이 양광 리사이틀 ~다시한번 아름다운 밤하늘을 보고 싶다~



中国大連出身で、日本を拠点に世界のオペラハウスで活躍を続けるソプラノ歌手のサイ・イエングアンが、「月」にまつわる中国の歌を中心にオペラアリアを披露しました。

開催日	3/16(日)
会場	横浜みなとみらいホール 小ホール
来場者数	385人
主催	LUNA・LING・MUSIC

DORAEMON the WONDERLAND 横浜バウワンコ王国

哆啦A梦神奇世界展 横浜保弯湖王国
DORAEMON the WONDERLAND 요코하마 바우완코왕국



©藤子プロ・小学館・テレビ朝日・シンエイ・ADK2014

クールジャパン文化「アニメ」の中でも東南アジアで人気の「ドラえもん」を素材として、藤子・F・不二雄先生の生誕80周年記念イベント及びウォータースクリーンへの映像ショーを展開しました。

開催日	3/9(日)
会場	横浜赤レンガ倉庫
来場者数	約16,000人
主催	映画ドラえもん「新・のび太の大魔境 ～ペコと5人の探検隊」製作委員会

東アジアブレイクダンストーナメント

东亚街舞大赛 동아시아 브레이크 댄스 토너먼트



日本、中国、韓国の4チームによるブレイクダンストーナメント。各国のダンサーとジャッジが揃ってソロセッションを行うなど、国を越え、相手を称えながらセッションすることで国際文化交流を実現できました。

開催日	3/22(土)
会場	クイーンズスクエア横浜 クイーンズサークル
来場者数	5,059人
主催	横浜アーツフェスティバル実行委員会

企画展「福を呼ぶ中国版画の世界 - 富貴・長寿への日中夢くらべ -」

企画展“走进中国版画的招福世界-中日富貴、長寿之夢大比拼”
기획전 '복을 부르는 중국판화의 세계-부귀·장수에 대한 일·중의 꿈 비교'



世界的に希少な中国民間版画を初公開しました。日本の浮世絵への影響や、作品に込められた中国民衆の願いが日中両国民の伝統的心情であることを明示し、中国も日本も幸せを願う気持ちは同じことを表現しました。

開催日	4/26(土)～6/29(日)
会場	横浜ユーラシア文化館 3F企画展示室
来場者数	5,808人
主催	公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団 横浜ユーラシア文化館

ほどがや花フェスタ2014

2014保土谷花弁节 호도가야 꽃 축제 2014



日中韓の花の展示と花を通じた文化紹介ブースの設置しました。また、「藤塚太鼓」「二胡グループによる中国民謡の演奏」「神奈川朝鮮中高級学校吹奏学部による韓国民謡の演奏」のステージイベントを実施しました。

開催日	5/17(土)
会場	星川中央公園 多目的広場
来場者数	18,300人
主催	ほどがや花の街推進連絡会、 横浜市保土谷区役所

横浜開港記念みなと祭 ヨコハマ カワイイパーク

横浜開港記念庆典 横浜 可愛公園
요코하마 개항기념 항구축제 요코하마 카와이이파크



写真提供: 日刊スポーツ

アニメ、マンガ、ゲーム、ファッション、アイドル、特撮など、日本が世界に誇る「ポップカルチャー」をテーマに、華やかなステージ、パレードを展開しました。東アジア文化都市2014横浜広報親善大使の「でんぱ組 inc」も出演しました。

開催日	5/3(土・祝)～5/4(日・祝)
会場	山下公園
来場者数	約10万人
主催	J-Pop Culture Festival in YOKOHAMA 実行委員会

ゲルに生まれ-スーホの白い馬の世界へ

团聚蒙古包-探访苏和与马头琴的世界
겔에 모여라 '수호의 하얀말'의 세계로



モンゴルの伝統的住居「ゲル」の屋外展示、組み立てと解体のイベントのほか、モンゴル絵本コーナーの設置やおはなし会、衣装の試着体験、馬頭琴演奏会と演奏体験ワークショップを行いました。

開催日	5/24(土)～6/2(月)
会場	横浜ユーラシア文化館 中庭
来場者数	2,184人
主催	公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団 横浜ユーラシア文化館

横浜セントラルタウンフェスティバル“Y155”

横浜市中心庆典“Y155” 요코하마 센트럴 타운 페스티벌 'Y155'



東アジア文化都市2014横浜音楽交流プログラムとして、山手学院中高生と、日中韓の伝統芸能の共演ステージを開催しました。

開催日	5/30(金)～6/1(日)
会場	山下公園(メイン会場) ほか
来場者数	882,733人
主催	横浜セントラルタウンフェスティバル実行委員会

ミュージック・マスタース・コース・ ジャパン2014

2014日本横浜音楽大師班 뮤직 마스터즈 코스 재팬 2014



日中韓はじめ世界中から集まった若手演奏家が、世界の第一線で活躍する演奏家から室内楽とオーケストラの指導を受ける国際音楽セミナー。受講生による成果発表演奏会や公開リハーサルなど、多数の催しを実施しました。

開催日	6/25(水)～7/12(土)
会場	横浜みなとみらいホール 小ホール・大ホール
来場者数	2,114人
主催	一般社団法人ミュージック・マスタース・コース・ジャパン

特別公開「フィリピンの土器」

特別展“菲律宾的土器” 특별공개 '필리핀의 토기'



2800年前の土器と現代の土器約20点を展示し、今に生きる土器作りの伝統を紹介しました。あわせて、製作技法や土器の装飾などに見られる石灰の利用に関する研究成果を写真パネルや会期中の講座で報告しました。

開催日	6/17(火)～7/13(日)
会場	横浜ユーラシア文化館2階常設展示室(一部)
来場者数	1,851人
主催	公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団 横浜ユーラシア文化館

ビヨンド・ザ・ボーダー音楽祭2014

2014跨国音乐节 비욘드 더 보더 음악제 2014



横浜市出身のヴァイオリニスト、鈴木理恵子が音楽監督を務め、民族音楽、雅楽、西洋音楽などジャンルを越えたコンサート・トークイベント・ワークショップなど開催、中韓からもアーティストを迎えボーダーレスな音楽祭となりました。

開催日	6/26(木)～6/29(日)
会場	横浜みなとみらいホール 小ホール、レセプションルーム
来場者数	1,088人
主催	横浜みなとみらいホール (公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)

シリーズ“シルクロードの旋律を奏でる”其の七 絲綢之路(シルクロード)の煌めき ～二胡×中国琵琶×ピアノ～

系列“奏起丝绸之路的旋律”之七 丝绸之路的辉煌
시리즈 '실크로드의 선율을 연주한다' 그 7 사주지르(실크로드)의 반짝임 -니고 중국비파 피아노-



二胡と中国琵琶を中心にプログラムを構成し、コンサートの合間に中国楽器や中国の曲を歴史をまじえて解説することで、中国の文化と悠久の調べに触れる機会を市民へ提供しました。

開催日	6/28(土)
会場	横浜市岩間市民プラザ 4Fホール
来場者数	161人
主催	横浜市岩間市民プラザ (公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)

「Blue Eyes - in HARBOR TALE -」 劇場上映

「蓝色的眼睛-在海港故事-」 「파란 눈 -에 항구 이야기-



NHK Eテレ「ニャッキ!」でお馴染みの伊藤有言が監督する、横浜を代表する短編アニメーションの最新作『Blue Eyes -in HARBOR TALE-』を含む3作品を劇場上映しました。

開催日	8/2(土)～8/15(金)
会場	シネマ・ジャック&ベティ
来場者数	425人
主催	I.TOON Ltd.

エヴァンゲリオン展

福音战士展 에반게리온전



エヴァンゲリオン展(横浜会場:そごう美術館)©カラー

日本のポップカルチャー、アニメの「エヴァンゲリオン」の制作の裏側を知ることのできる展覧会。全国を巡回開催する中、エヴァの舞台である箱根を擁する神奈川県での開催を考慮し、横浜会場から30点以上の作品を追加出品しました。

開催日	7/19(土)～9/7(日)
会場	そごう美術館
来場者数	56,104人
主催	そごう美術館、朝日新聞社、神奈川新聞社

横濱音楽波止場 in 象の鼻

横濱音楽码头 in 象鼻公园 요코하마 음악부두 in 조노하나



横浜を中心に活躍するアーティストが、横浜サウンドをテーマに音楽を披露しました。加えて、まだまだ復興の進まない東北地方への支援の一助となるべく、募金活動を行いました。また、会場内では、東アジア文化都市のPRを行いました。

開催日	8/3(日)
会場	象の鼻パーク
来場者数	1,377人
主催	横濱音楽波止場 in 象の鼻実行委員会

スタジオジブリ最新作『思い出のマーニー』 公開記念 米林宏昌原画展

吉卜力工作室最新作品「回忆中的玛妮」公映纪念-米林宏昌原画展
스튜디오 지브리 최신작 '추억의 마니' 공개기념 요네바야시 히로마사 원화전



スタジオジブリ・橋田広報部長によるギャラリートーク

スタジオジブリ最新作『思い出のマーニー』の公開を記念し、スタジオジブリ各作品のヒロインたちや、監督を務めた米林宏昌氏が描きためていた未公開の美女画などを一堂に公開しました。

開催日	8/5(火)～8/11(月)
会場	そごう横浜店・8階=特設会場
来場者数	13,393人
主催	「思い出のマーニー」製作委員会

アニソンの神、降臨! 田中公平 withヨコハマ・ポップス・オーケストラ 「オーケストラで聴く超人気アニメソング」

动漫歌曲男神降臨! 田中公平携手横浜流行乐团“管弦乐演奏超人气动漫歌曲”
애니메이션 송의 신강림! 다니카 고훈 with 요코하마 팝스 오케스트라 '오케스트라로 듣는 인기 애니메이션 송'



©藤本史昭

数々のアニメ曲を手がけた田中公平、声優の田中真弓、きただにひろし、でんぱ組.incを迎え、ワンピースなど、一度は聞いたことのあるアニメソングをオーケストラで楽しませていただきました。

開催日	8/8(金)
会場	横浜みなとみらいホール
来場者数	1,185人
主催	公益財団法人神奈川フィルハーモニー管弦楽団

HAG(ハンドメイド・アニメーション・ グランプリ)@YOKOHAMA

HAG(手工动画大赛)@横浜
HAG(핸드메이드 애니메이션 그랑프리)@YOKOHAMA



ハンドメイドアニメーショングランプリ最終候補者8名の企画の一般公開プレゼンテーションが行われ5名の受賞者が決定しました。受賞者の完成作品は2015年1月以降各地のイオンシネマにて順次上映されます。

開催日	8/7(木)
会場	横浜赤レンガ倉庫1号館3階 赤レンガホール
来場者数	97人
主催	イオンエンターテイメント株式会社(株)、 (株)ロボット

ゲルに集まれ-スーホの白い馬の世界へ

团聚蒙古包-探访苏和与马头琴的世界
겔에 모여라 '수호의 하얀말'의 세계로



モンゴルの伝統的住居「ゲル」の屋外展示、組み立てと解体のイベントや、馬頭琴演奏会、おはなし会、羊の骨占い、民族衣装の試着体験、ワークショップなどを行いました。

開催日	8/9(土)～8/17(日)
会場	横浜ユーラシア文化館 中庭
来場者数	1,773人
主催	公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団 横浜ユーラシア文化館

第6回大通り公園納涼ガーデンまつり

第六屆大道公園納涼花園節 제 6회 오도리공원 납량 가든축제



韓国のアイドルLedappleのライブ、韓国民謡やテコンドー演武、中国雑技などのステージ、イベントを開催しました。

開催日	8/11(月)~8/15(金)
会場	大通り公園
来場者数	10,400人
主催	大通り公園納涼ガーデンまつり実行委員会

東アジア法律文化研究センター主催 第2回国際シンポジウム

东亚法律文化研究中心主办 第二届国际座谈会
동아시아 법률 문화연구센터 주최 제 2회 국제 심포지엄



東アジアの法律文化の繁栄と進歩を推進することを目的とし、日本、中国泉州市の華僑大学ほか韓国の民事訴訟法および競争法の研究者を招聘し、東アジアの法改正の動向について広く議論が行われました。

開催日	9/10(水)
会場	桐蔭学園メモリアルアカデミウム ポロニアホール
来場者数	63人
主催	桐蔭横浜大学

ポート・ジャーニー・プロジェクト ディレクターズミーティング横浜

港口旅程計画 横浜策劃人会议
포트 저니 프로젝트 디렉터즈 미팅 요코하마



象の鼻テラスを拠点に、創造的な街づくりを推進する世界各地の港町との文化交流プロジェクト。泉州市、光州広域市を含む各都市のメンバーとのカンファレンスを中心に、これまでの参加アーティストの展示もあわせて実施しました。

開催日	9/12(金)~9/14(日)
会場	象の鼻テラス(展示は9/15(月・祝)まで)
来場者数	6,630人
主催	象の鼻テラス

都筑区制20周年記念「ふるさとの情景、 都の隆盛にふれる特別企画展」

都筑実施区制20周年記念“故乡の風景，感受都市興隆特別企画展”
뜨즈키구 제정 20주년 기념 ‘고향의 정경, 도시의 융성에 접하는 특별기획전’



区内に事業所を置く京セラ(株)様より、同社美術館が所蔵する美術品の中から、都筑の名やまちづくりへの願いにちなんで「ふるさとの情景」や「都の隆盛」を感じさせる日本画や中国・清時代の乾隆ガラスをお借りし展示しました。

開催日	9/12(金)~9/28(日)
会場	横浜市歴史博物館 企画展示室
来場者数	2,376人
主催	横浜市都筑区役所

アジアの人形芸能：ポテヒ(布袋戯)日本公演 -台湾とインドネシアから-

亚洲的人偶艺术·布袋戏日本巡演 -来自台湾和印尼-
아시아의 인형예능:포테히 일본공연 -대만과 인도네시아에서-



アジア各地に広まった中国・福建省由来の指人形劇「ポテヒ」。インドネシアと台湾のポテヒのワークショップと公演を通じ、伝統の持つ力と東アジア文化圏の広がりをご覧いただきました。

開催日	ワークショップ:9/20(土) 公演:9/21(日)
会場	ワークショップ:黄金町芸術センター(site-D集会場) 公演:横浜にぎわい座(小ホール)
来場者数	ワークショップ:約60人 公演:55人
主催	ポテヒ日本公演実行委員会

黄金町サテライト講座

黄金町卫星公开讲座 코가네초 새틀라이트 강좌



東アジア仏教美術の絆をテーマに東洋美術史研究者5人が東アジアに展開した仏教美術とそれらをめぐる人々の歴史を紐解きながら東アジアにおける文化的な絆についてリレー形式で講演しました。

開催日	①9/27(土) ②10/18(土)・11/1(土)・11/8(土)・11/15(土)
会場	①横浜開港記念館 ②黄金町高架下スタジオsiteD
来場者数	207人
主催	横浜美術大学

日韓文化交流事業 日韓交流おまつり2014 in Tokyo

日韓文化交流項目 2014東京日韓交流節
한일문화교류사업 한일축제한마당2014 in Tokyo



「祭りがつなぐ心と心」をスローガンに、韓国の食事や観光、伝統文化体験コーナーの設置や、日韓両国の多彩な文化芸術ステージプログラムを展開し、日韓友好を願うイベントを開催しました。

開催日	9/27(土)~9/28(日)
会場	日比谷公園
来場者数	60,350人
主催	日韓交流おまつり2014実行委員会

特別公開「大陸調査の先駆・大谷探検隊 -21世紀の研究成果から-」

特別展示“大陸考察の先駆・大谷探検隊 -21世紀の研究成果-”
특별공개 ‘대륙조사의 선구 오타니 탐험대 - 21세기의 연구성과에서-’



中国から中央アジアを経てインドまでユーラシア大陸の調査研究を行った大谷探検隊が日本にもたらした文書や現地ですとった拓本、当時の写真や探検隊の装備などを展示するほか、調査研究成果をパネルなどで紹介しました。

開催日	10/7(火)~11/3(月・祝)
会場	横浜ユーラシア文化館
来場者数	2,797人
主催	公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団 横浜ユーラシア文化館

開館記念展 横浜市民ギャラリー クロニクル1964-2014

開館記念展 横浜市民画廊編年史1964-2014
개관기념전 요코하마시민 갤러리 크로니클 1964-2014



開館記念展「横浜市民ギャラリークロニクル1964-2014」展示風景 photo:Ken KATO

新しい施設への移転と開館50周年を記念して、絵画・写真・漫画などの所蔵作品等およそ150点展示し、50年の軌跡を紹介しました。また小倉正史氏によるトーク「横浜市民ギャラリーと美術 東アジアのアートシーン」を開催しました。

開催日	10/10(金)～10/29(水)
会場	横浜市民ギャラリー
来場者数	4,580人
主催	横浜市民ギャラリー (公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)

横濱JAZZ PROMENADE 2014

2014横濱爵士乐广场 요코하마 JAZZ PROMENADE 2014



©YJP(撮影:クルー佐藤)

「街全体をステージに」を合言葉に、ホール等でのプロによる入場料有料のライブ、ジャズクラブでのライブ、アマチュアバンドによる無料の街角ライブと3つのステージを展開、街にジャズがあふれる横浜の秋の風物詩です。

開催日	10/11(土)～10/12(日)
会場	横浜市開港記念会館ほか、市内約50か所
来場者数	154,110人
主催	横濱JAZZ PROMENADE 実行委員会

ワールドフェスタ・ヨコハマ2014

2014横浜国際盛典 월드 페스티벌 요코하마2014



「食べて、遊んで、世界の旅」をテーマに、世界の衣・食・住・遊に触れられるイベント。韓国舞踊団による伝統舞踊、中国雑技団や中華街の獅子舞、鹿児島おはら節や阿波踊りなど、日中韓の文化をアピールしました。

開催日	10/11(土)～10/12(日)
会場	山下公園
来場者数	約30万
主催	ワールドフェスタ・ヨコハマ実行委員会

第39回中区民祭り「ハローよこはま2014」

第39届中区市民节“HELLO横濱2014”
제39회 나카구민축제 '헬로 요코하마 2014'



横浜公園から日本大通りを会場に日中韓の伝統芸能文化を盛り込んだステージや、中区民が中心となって構成する団体など123の出展ブース、日中韓のフードコート、復興支援マルシェなどを展開しました。

開催日	10/12(日)
会場	横浜公園・日本大通り
来場者数	180,000人
主催	ハローよこはま実行委員会 (横浜市中区役所地域振興課)

戸塚区パートナー事業

戸塚区合作伙伴项目 도즈카구 파트너사업



戸塚区では、韓国伝統舞踊等のコンサートや大きな龍の水墨画を描くワークショップ、韓国文化や区内活動団体を紹介するパネル展示、区役所内のレストランとのコラボランチを実施しました。

開催日	10/13(月・祝)～10/26(日)
会場	戸塚区総合庁舎 3階 区民広間、 アートコリドー、多目的スペース
来場者数	3,800人
主催	横浜市戸塚区役所(地域振興課)

ホッチポッチミュージックフェスティバル

HOTI POTI音乐节 호치보치 뮤직 페스티벌



タイトルの「ホッチポッチ」(英語で「ごたまぜ」[いろいろな物の寄せ集め]という意味)のとおり、日中韓をはじめ様々なジャンルの音楽や踊りを披露する市民ミュージシャンを主とした多地点同時開催コンサートを行いました。

開催日	10/19(日)
会場	日本大通り周辺地区
来場者数	28,500人
主催	ホッチポッチミュージックフェスティバル実行委員会

横浜・光州・上海三都市YMCA会議

横浜・光州・上海三都YMCA会议
요코하마·광주·상하이 3도시 YMCA회의



東アジアにおける青少年及び平和や環境に関する課題について、国を越え相互理解を深め、課題解決に連帯して取り組む活動を検討する、横浜・光州・上海の3都市のYMCA関係者による会議を行いました。

開催日	10/17(金)～10/18(土)
会場	①横浜中央YMCA ②KGU関内メディアセンター
来場者数	65人
主催	公益財団法人横浜YMCA

第39回南区文化祭

第39届南区文化节 제 39회 미나미구 문화제



横浜市南区内で東アジア諸国をはじめ様々な国、ジャンルの文化活動を行っている各種文化団体が一堂に集まり、作品の展示、歌やダンスなどのステージイベントを行いました。

開催日	①10/25(土)～10/26(日) ②11/1(土)～11/3(月・祝)
会場	①南センター ②南公会堂
来場者数	5,400人
主催	南区民まつり運営委員会、南区文化祭実行委員会、 南区コーラス団体連絡会

創造都市ネットワーク日本 (CCNJ) 自治体サミット

日本創造都市ネットワーク(CCNJ)自治体峰會
창조도시네트워크일본(CCNJ) 자치체 서밋



CCNJ加盟自治体の8市長が「東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした創造都市・創造農村の更なる発展」をテーマに議論を行い、「創造都市ネットワーク日本 自治体サミット宣言」を採択しました。

開催日	10/31(金)
会場	横浜シンポジウム
来場者数	約150人
主催	文化庁、創造都市ネットワーク日本

禅文化フォーラム

禅文化論壇 선문화 포럼



「海外から注目されている禅、禅文化とは何か」をテーマに、椅子座禅、基調講演、パネルディスカッションを行い、日本文化、禅・禅文化を感じていただきました。

開催日	11/2(日)
会場	鶴見大学会館
来場者数	84人
主催	シャル鶴見文化事業協議会

第32回アジア作曲家連盟総会 & 音楽祭 アジア音楽祭2014

第32届亚洲作曲家联盟总会暨音乐节 2014亚洲音乐节
제 32회 아시아 작곡가연맹총회&음악제 아시아 음악제2014



横浜市内の2会場、4日間7公演で、主にアジアの作曲家の55作品を演奏しました。現代音楽を中心としたプログラムに加え日本舞踊や韓国のモダンダンス、民族楽器やJAZZ等ともコラボレーションしました。

開催日	11/1(土)~11/4(火)
会場	横浜みなとみらいホール、横浜赤レンガ倉庫1号館
来場者数	1,164人
主催	一般社団法人日本作曲家協議会

でんぱ組. incスペシャルライブ

电波組.Inc特別演唱會 덴파구미 inc 스페셜 라이브



写真提供: 日刊スポーツ新聞社

管弦楽器に生バンドを取り入れた特別編成で実施。ゲスト出演した韓国のギタリスト、バク・キヒや二胡奏者の田宇氏らとコラボ演奏を披露しました。「東アジア文化都市2014横浜」事業の成功を祝って、横浜市民200人を無料招待しました。

開催日	11/14(金)
会場	パシフィコ横浜 国立大ホール
来場者数	約3,000人
主催	t v k、FMヨコハマ

東アジア文化都市と都市再生

东亚文化之都与都市再生 동아시아문화도시와 도시재생



横浜市、泉州市、光州広域市の建築・都市・芸術・文化などの様々な専門家・実務者間の交流から、各都市の理解を深め、これからの都市づくり・文化政策の関係性と3都市間の交流の可能性について議論しました。

開催日	シンポジウム: 11/15(土) パネル展: 11/16(日)~12/4(木)
会場	シンポジウム: ヨコハマ創造都市センター パネル展: BankART Studio NYK
来場者数	シンポジウム: 50人 パネル展: 延べ250人
主催	公立大学法人横浜市立大学

無料公開講座 - 女性文化大学

免费公开讲座 - 妇女文化大学 무료공개강좌 - 여성문화대학



日本の民族衣装である「きもの」を現代から平安朝までショー形式、コンテスト形式、自装発表と多彩に公開することで、「きもの」を通じての伝統文化への理解を国内外に向けて深める一助となりました。

開催日	11/22(土)
会場	横浜市西公会堂
来場者数	300人
主催	一般財団法人民族衣装文化普及協会

光の都市 | 光州

光州: 光彩城市 빛의 도시, 광주



光州市立美術館が企画主催、BankART1929が特別協力した、光州の「光」をフォーカスした展覧会。光州に関係するメディア系作家5名の作品を展示しました。オープニングには光州広域市代表団も視察に訪れました。

開催日	11/16(日)~12/4(木)
会場	BankART Studio NYK
来場者数	1,670人
主催	光州市立美術館

日中友好チャリティーアイスホッケー親善試合

中日友好 冰球親善試合 중일 우호체리티 아이스하키 친선시합



写真撮影: 毛 總編

アジアリーグアイスホッケーの日本と中国のチームによるチャリティー試合を開催しました。試合前には義捐金の贈呈式、別室ブースではホームタウンの都市、文化紹介も行いました。

開催日	11/26(水)~11/27(木)
会場	新横浜スケートセンター
来場者数	2,100人
主催	日中友好・震災復興チャリティーマッチシリーズ実行委員会

第12回インカレ国際セミナー アジアの中の日本～安全・環境・エネルギー～

第12届学院间国际讲座 亚洲中的日本～安全、环境、能源～
제 12회 대학간 국제 세미나 아시아 속의 일본 -안전·환경·에너지-



「アジアの中の日本」をテーマに文化、外交、経済等を学び合う宿泊討論型の学生セミナー。12回目の今年は、韓国・台湾からも学生を招き「安全・環境・エネルギー」を副題に3日間開催しました。

開催日	11/28(金)～11/30(日)
会場	湘南国際村センター
来場者数	89人
主催	公益財団法人かながわ国際交流財団

横浜市国際学生会館創立20周年記念 日中友好ディスカッション&交流会

横浜市国際学生会館創立20周年記念 中日友好討論会暨交流会
요코하마시 국제학생회관 창립 20주년기념 중일우호 디스커션&교류회



日中の大学生を対象に実施した事前アンケート調査の結果をもとに、両国3人ずつの大学生がパネリストとして参加するディスカッションを行いました。その後の交流会では留学生と参加者が交流を図りました。

開催日	11/29(土)
会場	横浜市国際学生会館
来場者数	69人
主催	公益財団法人横浜市国際交流協会

外国人学校の子どものための絵画展

国际学校儿童绘画展 외국인학교 어린이들의 그림전



横浜山手中華学校、神奈川朝鮮中高級学校をはじめとする横浜市内の外国人学校6校に加え、市外からの特別参加校2校による計8校の子どものための絵画49点の展示と、その他市内3校の外国人学校の学校紹介パネル展示を行いました。

開催日	12/1(月)～12/27(土)
会場	横浜中央図書館
来場者数	14,761人
主催	外国人学校の子どものための絵画展実行委員会 横浜中央図書館

特別公開「自鑪庁至烏斯蔵程站輿図」

特別展览“自炉厅至乌斯蔵程站輿図”
특별공개 '자노청지오사장 정참여도(自鑪厅至烏斯蔵程站輿図)'



中国四川省の西方からチベットへの道のりを描いた絵図を特別公開しました。19世紀末～20世紀初頭、この地域への旅行がまだ命がけだった時代の作品で、当時の東西交通路の一端を関連の漢籍と併せて紹介しました。

開催日	12/9(火)～12/23(火・祝)
会場	横浜ユーラシア文化館2階常設展示室(一部)
来場者数	1,868人
主催	公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団 横浜ユーラシア文化館

資料

资料 자료

泉州市及び光州広域市との国際交流

第1回東アジア文化都市3都市実務者会議



2014/1/23(横浜市)

横浜市 中山 こそゑ 文化観光局長
 泉州市 チョウ チンコク 張 鎮国 文化広電新聞出版局長
 光州広域市 Kim,Won-Seog 東アジア文化都市推進委員会事務局長

「東アジア文化都市2014横浜」
 オープニング式典&コンサート



2014/2/25-26(横浜市)

横浜市 林 文子 市長
 泉州市 ショウ キンホウ 周 銀芳 「東アジア文化都市・泉州」建設発展委員会副委員長
 光州広域市 ジョン ドンチェ 鄭 東采 東アジア文化都市推進委員会委員長

第2回東アジア文化都市3都市実務者会議



2014/6/11(泉州市)

横浜市 中山 こそゑ 文化観光局長
 泉州市 キョウバンゼン 龔 万全 「東アジア文化都市・泉州」
 建設発展委員会弁公室常務副主任
 光州広域市 Joo, Nam-Sik 文化観光政策室文化首都政策官

「東アジア文化都市・2014泉州」
 オープニング式典&イベント



2014/2/13-14(泉州市)

横浜市 渡辺 巧教 副市長
 泉州市 コウ ショウヘイ テイ シンソウ 黄 少萍 書記、鄭 新聡 市長
 光州広域市 ジョン ドンチェ 鄭 東采 東アジア文化都市推進委員会委員長

「東アジア文化都市・光州」
 オープニング式典・イベント



2014/3/18-19(光州広域市)

横浜市 澁川 喜一 2014年東アジア文化都市実行委員会委員長
 泉州市 リ ケンキ 李 建輝 副市長
 光州広域市 カン ウンテ 姜 雲太 市長

日中韓芸術祭2014～ダンスで交信～



2014/9/4-5(横浜市)

横浜市 林 文子 市長
 泉州市 シュウ シンヘイ 周 真平 副市長
 光州広域市 ジョン ドンチェ 鄭 東采 東アジア文化都市推進委員会委員長

中国泉州市/ 韓国光州広域市文化ウィーク
 IN 横浜



2014/9/11(横浜市)

横浜市 渡辺 巧教 副市長、中村香織 都筑区長、
 中山 こそゑ 文化観光局長
 泉州市 テイ ソウキ 聡輝 福建省泉州市芸術館副館長
 光州広域市 イ スジョン 李 壽尊 駐横浜大韓民国総領事館 総領事

「東アジア文化都市2014横浜」
 クロージング式典&イベント



2014/11/17-18(横浜市)

横浜市 林 文子 市長
 泉州市 リン バンメイ 林 万明 副市長
 光州広域市 ユン ジャンヒョン 尹 壯鉉 市長

「東アジア文化都市・2014泉州」
 クロージング式典&イベント



2014/11/28(泉州市)

横浜市 仁田 昌寿 横浜会副議長
 泉州市 チン カイキ 陳 海基 泉州市人民代表大会常任委員会主任
 光州広域市 ジョン ドンチェ 鄭 東采 東アジア文化都市推進委員会委員長

「東アジア文化都市・光州」クロージング



2014/10/ 31(光州広域市)

横浜市 佐藤 祐文 横浜市長
 泉州市 ショウ キンホウ 周 銀芳
 「東アジア文化都市・泉州」建設発展委員会副委員長
 光州広域市 オ ヒョングク 吳 炯國 副市長

「東アジア文化都市2014横浜」
 クロージング式典&イベント



2014/11/17(横浜市)

横浜市 佐藤 祐文 横浜市長
 光州広域市 チョ ヨンピョウ 曹 永杓 市議会議長

その他



2014/4/15(横浜市)

横浜市 渡辺 巧教 副市長
 泉州市 サイ コッキョウ 蔡 國強 美術家(泉州市出身)



2014/6/17(横浜市)

横浜市 中山 こそゑ 文化観光局長
 光州広域市 Noh,Gang-gyu 光州YMCA財務理事(弁護士)

海外向けPR

1 中国の新聞社による横浜取材

2013年11月18日(月)、中国福建省を中心に発行されている新聞「海峡都市報」の記者及び読者が横浜市を訪問、文化観光局、横浜美術館等にて取材を行いました。その結果、同紙にて4日間にわたる横浜特集が組まれました。



「海峡都市報」横浜市訪問団 ©張穎

2 マスメディア交流に関する覚書

2014年2月14日(金)、泉州市で開催された「東アジア文化都市・2014泉州オープニング」の一環で、横浜市、泉州市、光州広域市の代表により、「マスメディア交流に関する覚書」を締結。3都市のマスメディア連携・交流を促進し、都市間の相互広報により、共に知名度及び発信力の向上を図ることなどを確認しました。また、日本のマスメディア4社が参加し、中国・韓国のマスメディアと交流を図りました。



3都市代表による覚書締結式

3 第1回日中韓記者交流プログラム

2014年3月29日(土)、日中韓三国協力事務局の主催により、「三国間の相互理解及び相互協力を深めていくためのジャーナリズムの役割」をテーマとした「第1回日中韓記者交流プログラム」の一環として、日中韓の記者(各国5社)及び事務局が横浜市を訪問。林市長にインタビューを行いました。その結果、複数のマスメディアで横浜市の東アジア文化都市の取組について取り上げられました。



日中韓の記者と横浜市長(横浜国際協力センターにて)

4 在京外海外マスメディア向け横浜プレスツアー

2014年8月22日(金)、公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューローの主催で、「横浜の東アジア文化都市イベントを巡る」をテーマに、プレスツアーが実施されました。日本、中国、韓国、フランス、バングラデシュ、台湾のマスメディアから13名が参加、ヨコハマ砂の彫刻展、東アジアユース・バレエ・ウィーク横浜、ヨコハマトリエンナーレ2014取材し、後に参加各社により報道されました。



ヨコハマ砂の彫刻展取材する在京マスメディア各社

5 泉州市、光州広域市マスメディアによる取材

2014年11月17日(月)～18日(火)の東アジア文化都市2014横浜クローニング式典&イベント、東アジア文化都市友好協力都市協定締結式について、泉州市と光州広域市のマスメディア各社が取材を行いました。



東アジア文化都市 友好協力都市協定締結式を取材するマスメディア

広報活動

1 記者発表

2013年5月20日(月)の「東アジア文化都市国内候補都市決定」から、2014年12月までに55件の記者発表を行いました。(p.92「東アジア文化都市2014横浜」関連記者発表 参照)

2 公式ウェブサイト、フェイスブック、ツイッター

	期間	実績
ウェブサイト(日本語)	2013/12/11(水)～2015/3/31(火)	1,058,384ビュー(2015/1/31(土)現在)
ウェブサイト(英語)	2014/2/20(木)～2015/3/31(火)	
ウェブサイト(中国語)	2014/8/8(金)～2015/3/31(火)	
ウェブサイト(韓国語)	2014/8/8(金)～2015/3/31(火)	
フェイスブック	2013/12/26(木)～2015/3/31(火)	いいね! 2,000人(2015/1/31(土)現在)
ツイッター	2013/12/17(火)～2015/3/31(火)	フォロワー 280人(2015/1/31(土)現在)

3 広報映像

	公開期間	主な放映場所
デジタルサイネージ用映像 (日本語/15秒)	2014/7/25(金)～	横浜市内外のデジタルサイネージ5か所、三井住友銀行全店内サイネージ470か所、横浜市営地下鉄グリーンライン車内ビジョン300か所、東アジア文化都市2014横浜公式ウェブサイト、横浜スタジアムスペシャルイベント「勝祭(KASSAI)」
デジタルサイネージ用映像 (英語/15秒)	2014/7/25(金)～	タイ国際旅行フェア(タイ)
「東アジア文化都市2014横浜」 記録映像ダイジェスト編 (英語/3分55秒)	2014/11/17(月)～	東アジア文化都市2014横浜公式ウェブサイト、東アジア文化都市2014横浜関連イベント2か所、泉州市イベント1か所、横浜市会1か所、ケーブルテレビ番組「タなび」
「東アジア文化都市2014横浜」 記録映像本編(英語/6分40秒)	2015/3/4(水)～	本事業報告書と共にDVDを関係者へ配布 1,100部

4 テレビ番組

放映日・放送局	番組名	内容
2014/3/23(日) 17:00～17:30 BS日テレ	でんぱ組 incが横浜と世界を繋ぐ —東アジア文化都市2014横浜—	広報親善大使に任命されたでんぱ組 incが、泉州市と横浜市でのコンサートで全力を尽くす姿を追う。
2014/3/29(土) 18:00～18:30 tvk	横浜市広報テレビ番組「ハマナビ」	「東アジア文化都市」の開催概要や各都市での開幕イベントの様子などを紹介。 横浜で韓国の文化を楽しむ「リトル・コリア」。
2014/9/13(土) 18:00～18:30 tvk	横浜市広報テレビ番組「ハマナビ」	「東アジア文化都市」事業をナビゲート! 市内で開催中の、東アジアを感じられるイベントやスポットをご紹介します。
2014/9/20(土) 16:30～17:00 BS日テレ	でんぱ組 incが横浜とアジアを繋ぐ!!	東アジア文化都市2014横浜広報親善大使の「でんぱ組 inc」と日・中・韓の高校生との文化交流。

5 新聞・雑誌等への記事・広告掲載

新聞折り込みチラシ 2014/2/21(金)発行	部数:76,000部 A4横両面フルカラー 配布媒体・エリア:朝日(中・西)、読売(中・西)、神奈川(中・西・神奈川・港北・鶴見・南)	東アジア文化都市2014横浜 オープニングイベント関連
神奈川新聞 2014/3/28(金)朝刊	発行部数:約21万部 全10段モノクロ 企画特集	日中韓文化交流幕開け ・創造都市横浜の力 ・泉州市、光州広域市紹介
季刊誌「横濱」45号・2014年夏号 2014/7/4(金)発行	発行部数:9,000部以上 A4フルカラー 4ページ 記事 編集:神奈川新聞社、横浜市市民局広報課 発行:神奈川新聞社	—東アジア文化都市2014横浜—今年は横浜で 日中韓の文化を楽しもう— ・2014年東アジア文化都市実行委員長 澄川喜一 インタビュー
東京新聞本社版 2014/7/18(金)朝刊	発行部数:約52万部 全3段フルカラー 広告	感じよう東アジア ヨコハマ砂の彫刻展 ・東アジア文化都市カフェ ・日中韓芸術祭〜ダンスで交信〜
神奈川新聞 2014/7/19(土)朝刊	全面フルカラー 広告	東アジア文化都市2014横浜 砂の彫刻展
日刊スポーツ 2014/8/11(月)東日本版 2014/8/13(水)東日本版 2014/8/14(木)全国版	発行部数:約166万部(全国版) 全5段フルカラー 広告	感じよう東アジア。横浜、泉州、光州。 アート&カルチャーでつながる東アジア
JALグループ機内誌 「SKYWARD」 2014年9月号(国内線版) 2014/8/27(水)発行	月間閲読可能者数:国内線版約320万人 タテ280mm×ヨコ210mm フルカラー 2ページ 広告及び記事 発行:日本航空株式会社	・東アジア文化都市2014横浜 横浜から共に創る 新しい力 ・この町の名情景 神奈川県・横浜市「横浜みなとみ らい21」
東京新聞 2014/9/11(木)朝刊	パブリシティスペース2枠 モノクロ 広告	中国泉州市/韓国光州広域市文化ウィークIN横浜
読売新聞休刊日告知チラシ 2014/9/15(月・祝)	発行部数:約44万部 B4フルカラー 広告	感じよう、東アジア。 9〜11月開催の主要イベント紹介
東京新聞 2014/10/17(金)朝刊	パブリシティスペース2枠 モノクロ 広告	クロージング式典&イベント「三都共鳴〜響き合う 街、語り継ぐ明日〜」たぐいま観覧者募集中!
神奈川新聞 2014/10/28(火)朝刊	全12段 2ページ フルカラー 広告	東アジア文化都市2014横浜 第27回神奈川書家三十人展
神奈川新聞 2014/11/2(日)朝刊	全5段フルカラー広告	東アジア文化都市2014横浜 クロージング式典&イベント
神奈川新聞 2014/12/27(土)朝刊	全15段フルカラー 企画特集	国際協働で世界へ 横浜発 映画から見るアジア 文化の未来 東アジア文化都市シンポジウム



季刊誌「横濱」45号



JALグループ機内誌「SKYWARD」2014年9月号



2014/8/14 日刊スポーツ



2014/3/28 神奈川新聞

6 広報よこはま

2014年1月号 市版	交差する、人・アート・文化「東アジア文化都市」 2都市と横浜で多様な文化を発信していきます
2014年5月号 青葉区版	東アジア文化都市2014横浜 青葉区民文化センターフィリアホール ～日中韓 絃の響き～
2014年7月号 市版	ヨコハマトリエンナーレ2014 8月1日開幕 東アジア文化都市2014横浜 日中韓芸術祭2014 ～ダンスで交信
2014年9月号 市版、中区版	感じよう東アジア 東アジア文化都市2014横浜 黄金町パザール2014「仮想のコミュニティ・アジア」
2014年10月号 鶴見区版、中区版	東アジア文化都市2014横浜 スマートイルミネーション鶴見 ハローよこはま
2014年11月号 戸塚区版 泉区	東アジア文化都市2014横浜パートナー事業 スマートイルミネーションいずみ



広報よこはま 2014年9月号

7 公式ハンドブック、スタンプラリーアプリ

- ◆ヨコハマトリエンナーレ2014東アジア文化都市2014横浜 公式ハンドブック
「東アジア文化都市2014横浜」「ヨコハマトリエンナーレ2014」に関連したアート
スポットやアートイベント、カフェ、レストランなど全92の情報を掲載

発行日	2014/7/11(金)	発行元	株式会社マガジンハウス
装丁	A5版 84ページ フルカラー	価格	本体価格926円(税別)

- ◆ヨコハマトリエンナーレ2014東アジア文化都市2014横浜
公式クリエイティブシティ・ヨコハマ周遊スタンプラリーアプリ
「東アジア文化都市2014横浜」「ヨコハマトリエンナーレ2014」に関連した横浜
市内の19のポイントを巡る無料のスタンプラリーアプリ

公開日	2014/7/31(木)
iOS/Android	価格 無料

©横浜トリエンナーレ組織委員会、東アジア文化都市実行委員会

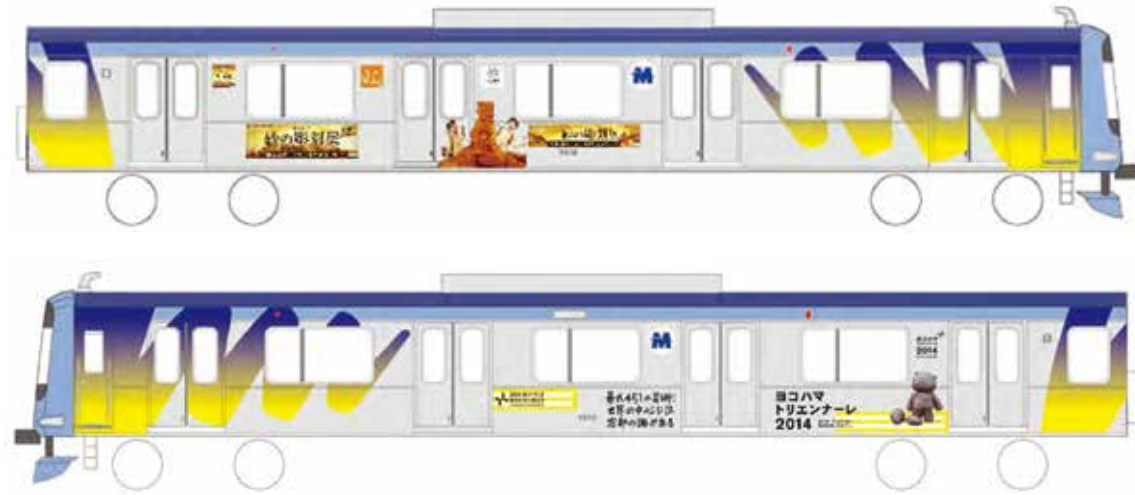


8 ラッピングトレイン

「東アジア文化都市2014横浜 ヨコハマ砂の彫刻展」及び「ヨコハマトリエナーレ2014」のデザイン入りラッピングトレインを運行し、横浜高速鉄道株式会社及び西武鉄道株式会社の相互直通運転を活用した沿線PRを行いました。

◆ラッピングトレイン概要

- (1) 運行本数 1編成(8両) ※1日2～3往復
- (2) 運行期間 2014年8月3日(日)～11月3日(月・祝)
- (3) 運行区間 横浜高速鉄道みなとみらい線(全線)、西武有楽町線・池袋線(小竹向原～飯能間)
※相互直通運転する東急東横線、東京メトロ副都心線、東武東上線も運行
- (4) ラッピングイメージ



◆ラッピングトレイン発車式

- (1) 日時 平成26年8月8日(金) 10時35分～11時15分
- (2) 場所 横浜高速鉄道(株) みなとみらい駅



ラッピングトレイン発車式記念撮影 写真提供:日刊スポーツ新聞社



一日駅長:東アジア文化都市2014横浜
広報親善大使(でんば組 inc)藤崎彩音
写真提供:日刊スポーツ新聞社

9 まちの装飾

◆みなとみらい21地区



桜木町駅前広場



動く歩道



さくら通り



桜木町駅前動く歩道入口

◆市庁舎周辺地区



くすのき広場



JR 関内駅側 市庁舎前大看板



JR 関内駅側 市庁舎前

◆馬車道地区

- 横断幕
- 馬車道駅改札外 防災垂壁



馬車道駅改札外 防災垂壁

◆その他

- 歓迎横断幕



歓迎横断幕



歓迎横断幕

10 パネル等展示

- ◆2014年2月27日(木)～3月7日(金)、8月7日(木)～8月22日(金)、9月1日(月)～10月31日(金)
市庁舎1階市民広間
- ◆2014年5月10日(土)
日産スタジアム(横浜F・マリノス「トリコロールランド」会場内ブース)
- ◆2014年5月31日(土)～6月2日(月)
臨港パーク(第33回横浜開港祭2014会場内ブース)
- ◆2014年8月25日(月)～31日(日)
横浜駅西口ルミネ イベントスペース



市民広間

11 ポスター

- ◆オープニングイベント(3種)B1判 200枚、B2判 550枚
- ◆日中韓芸術祭(1種)B1判 500枚
- ◆コア期間(1種)B1判 500枚、B2判 1,000枚、B3横判 3,500枚
- ◆クロージング式典&イベント(1種)B1判 200枚、B2判 400枚
- ◆その他、各主催・共催事業ごとに制作(P.93~95参照)
市内外の公共施設、市内公共交通機関駅構内および車両内等に掲出しました。



横浜駅みなみ通路



市営地下鉄車内



横浜駅きた通路

12 リーフレット

- ◆東アジア文化都市2014横浜 概要
2014年3月発行 A4判両面カラー 31,600部
- ◆感じよう東アジア。東アジアイベントガイド 7/1-11/30,2014
2014年7月発行 A3判二つ折 両面カラー 50,000部
- ◆感じよう東アジア。東アジアイベントガイド 10/1-11/30,2014
2014年10月発行 A3判二つ折 両面カラー 20,000部
- ◆東アジア文化都市2014横浜 ヨコハマトリエンナーレ2014 イベントスケジュール
2014年7月~10月隔週発行 A3判二つ折 両面2色
126,950部(第1号19,850部、第2~7号 各17,850部)
- ◆その他、各主催・共催事業ごとに制作



13 ノベルティ、封筒

- ◆コットンバッグ A4サイズ(260×330mm)
ロゴと同じ3色(スカイブルー、コーラルピンク、シルバーグレー)
各色 3,000枚
- ◆クリアフォルダー 20,000枚
- ◆封筒
洋長3 10,000枚、
角2 10,000枚、
角2マチ付 5,000枚



パブリシティ効果

「東アジア文化都市2014横浜」開催にかかる、国内のメディア露出による広告価値換算額は、約26億963万円(税込)と計測されました。

調査対象期間:2013年5月21日(火)~2015年1月4日(日)
調査対象媒体:テレビ、新聞、雑誌、ウェブサイト、ラジオ等
露出件数: 1,826件
調査: (株)ブラップジャパン、(株)サニーサイドアップ

広告価値換算額内訳:

	テレビ	新聞	雑誌	Web	ラジオ	その他	合計
件数(件)	95	336	66	1,226	46	57	1,826
広告価値換算額(税込)(千円)	1,320,364	519,855	49,335	598,991	117,527	3,555	2,609,627

なお、「東アジア文化都市2014横浜特別事業 ヨコハマトリエンナーレ2014」について、2014年1月1日(水)~12月31日(水)の間に計測されたメディア露出件数はつぎのとおりです。

国内3,571件、海外107件
調査:(株)ユース・プランニング センター

【参考】中国、韓国でのメディア露出

「東アジア文化都市2014横浜」にかかる、中国語及び韓国語のメディア(ウェブサイト)露出件数は、つぎのとおり計測されました。

調査対象期間:2013年9月1日(日)~2014年11月30日(日)
計測日: 2015年2月4日(水)
調査対象媒体:中国語、韓国語ウェブサイト
露出件数: 中国語3,154件 韓国語360件
調査: Meltwater Japan(株)

「東アジア文化都市2014横浜」関連横浜市記者発表

発表日	タイトル
2013年 5月20日	文化庁「東アジア文化都市」第1回国内候補都市に決定!
9月25日	林市長が韓国(光州広域市、仁川広域市)に出張します。
9月28日	横浜市が2014年「東アジア文化都市」に正式決定!
10月2日	「第1回2014年東アジア文化都市実行委員会」を開催します。
10月4日	「第1回2014年東アジア文化都市実行委員会」を開催しました!
*10月15日	横浜市が2014年「東アジア文化都市」に決定
12月11日	「東アジア文化都市2014横浜」広報親善大使に「でんば組 inc」任命!
12月18日	平成25年市民が選ぶ横浜10大ニュースが決定しました。
12月20日	「東アジア文化都市2014横浜」オープニングイベント観覧者募集!
2014年 1月9日	「東アジア文化都市2014横浜」いよいよ開幕! ～交差する・人・アート・文化～
2月5日	「東アジア文化都市2014横浜」オープニングイベント取材募集!
2月5日	「東アジア文化都市2014横浜」ジャズ・ジャンボリー in ヨコハマ観覧者募集!
3月17日	「東アジア文化都市2015横浜」オープニング関連イベント
3月31日	「第2回2014年東アジア文化都市実行委員会」を開催します。
4月22日	ヨコハマトリエンナーレ2014第4回記者会見 参加作家全容、創造界隈拠点連携プログラムを発表
4月23日	「東アジア文化都市2014横浜」19事業決定!
5月16日	横浜初上陸!「ヨコハマ砂の彫刻展」開催 日本・中国・韓国の作家による迫力の作品が集結
6月5日	「東アジア文化都市2014横浜」青少年文化交流事業参加高校生募集!
6月6日	仮想のコミュニティ・アジア 黄金町バザール2014 開催
6月6日	中国泉州市にて「第2回東アジア文化都市間実務者会議」が開催されます。
6月9日	「東アジア文化都市2014横浜」「春香」「星ノ舟」市民無料招待!
6月11日	ヨコハマ・パタリエンナーレ2014 参加アーティスト発表!
6月11日	第2回東アジア文化都市間実務者会議 中国泉州市で開催されました!
6月26日	一東アジア文化都市2014横浜「東アジア・ユース・バレエ・ウィーク横浜」開催
7月1日	9月4日(木)開催「日中韓芸術祭2014～ダンスで交信～」一般観覧者募集!
7月2日	「東アジア文化都市2014横浜」いよいよ本格始動!
7月8日	スマートイルミネーション横浜2014開催概要決定! ～金沢区、鶴見区、緑区、泉区でも実施～
7月10日	開幕を待ちきれない!ヨコハマトリエンナーレ2014・東アジア文化都市 最新情報 (サポーターの展示支援活動、アーティスト・プロジェクト発表、公式ハンドブック発売)
7月11日	公民連携キャンペーンも実施 この夏はピカチュウに会いに横浜へ! (ヨコハマ砂の彫刻展「砂のピカチュウ制作チュウ!」)
7月17日	開幕を待ちきれない!ヨコハマトリエンナーレ2014・東アジア文化都市 最新情報 (Find ASIA-横浜で出逢う、アジアの創造の担い手)
7月23日	横浜がアートで彩られる3か月!「まちにひろがるトリエンナーレ」
7月24日	横浜中華街にアート&カルチャー新拠点 8月16日、「東アジア文化都市2014横浜カフェ」オープン!
7月29日	いよいよ今週8月1日(金)に開幕!ヨコハマトリエンナーレ2014最新情報(ヨコハマトリエンナーレ2014/ヨコハマ砂の彫刻展ラッピングトレイン運行!)
7月31日	ヨコハマトリエンナーレ2014 第5回記者会見 3か月にわたる「忘却巡り」の旅が始まる 明日8月1日から開幕します!
8月4日	【西武横浜キャンペーン】ヨコハマトリエンナーレ2014/ヨコハマ砂の彫刻展 ラッピングトレイン発車式を実施します
8月5日	日韓中テレビ制作者フォーラム/東アジア文化都市番組上映会観覧者募集
8月8日	日中韓の伝統人形劇 初競演 3人遣い(日)、糸操り(中)、足遣い(韓)…技法は様々 韓国から「パルタル」初来日
8月11日	一東アジア文化都市2014横浜「日中韓学生アニメーション国際共同制作」開催 ～日中韓のアニメーション文化に触れてみませんか～
8月11日	9月4日(木)開催「日中韓芸術祭2014～ダンスで交信～」広報親善大使「でんば組 inc」の出演が決定!
8月21日	ヨコハマトリエンナーレ2014に「でんば組 inc」(「東アジア文化都市2014横浜」広報親善大使)来場! ～夢眠ねむが約7Mの巨大なゴミ箱「アート・ビン」に作品を投棄～
8月26日	「東アジア文化都市2014横浜」日中韓芸術祭2014～ダンスで交信～取材募集!
*8月29日	東アジア文化都市2014横浜「日中韓の青少年文化交流事業」「日中韓芸術祭2014～ダンスで交信～」
9月1日	東アジア文化都市2014横浜「クロージング式典&イベント」観覧者募集!
9月8日	都筑区制20周年記念 × 東アジア文化都市2014横浜 特別企画展の開催及び内覧会の実施について
9月17日	東アジア文化都市2014横浜「スマートイルミネーション横浜2014」アートプログラムを発表!～日中韓の作家が集い、アートプログラムを実施～
9月18日	中国泉州市文化ウィークIN横浜 泉州市より伝統芸術団が来浜し、公演を開催!
9月26日	一東アジア文化都市2014横浜「「藝大アーツ学生サミット2014～横浜アート物語～」開催 ～日中韓の文化に触れてみませんか～
10月7日	東アジア文化都市2014横浜「ヨコハマ砂の彫刻展」台風18号の被害により事業終了
10月27日	「東アジア文化都市2014横浜クロージング式典&イベント」 泉州市(中国)・光州広域市(韓国)の出演団体が決定!!
10月29日	一東アジア文化都市2014横浜「日中韓「書」の交流 第27回神奈川書家三十人展」開催～日中韓 書文化に触れてみませんか～
11月10日	～「東アジア文化都市2014横浜」～東アジア文化都市 友好協力都市協定を締結します。
11月14日	映画から見るアジア文化の未来～東アジア文化都市シンポジウム～観覧者募集
11月18日	～「東アジア文化都市2014横浜」～横浜市は中国泉州市、韓国光州広域市と「東アジア文化都市 友好協力都市協定」を締結しました。
11月28日	「第6回日中韓文化大臣会合」横浜開催決定!
12月17日	平成26年 市民が選ぶ横浜10大ニュースが決定しました

*公益財団法人フォーリンプレスセンター

各イベントポスター&リーフレット



東アジア文化都市2014横浜(第一版)



東アジア文化都市2014横浜
オープニング式典&コンサート



東アジア文化都市2014横浜
オープニング音楽イベント



東アジア文化都市2014横浜(第二版)



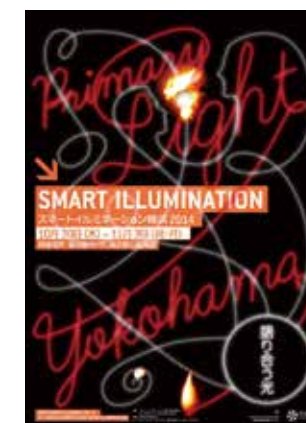
「東アジア文化都市2014横浜」特別事業
ヨコハマ・トリエンナーレ2014



東アジアの夢—BankART Life IV



仮想のコミュニティ・アジア
—黄金町バザール2014



スマートイルミネーション横浜2014



ヨコハマ・パタリエンナーレ2014



急な坂スタジオ×マームとジブシー「歩行と移動」



Find ASIA—横浜で出逢う、アジアの創造の担い手



東アジア ユース・バレエ・ウィーク横浜



片岡リサ 日・中・韓絃の響き



第14回 日韓中テレビ制作者フォーラム in 横浜
 東アジア文化都市番組上映会



日中韓芸術祭2014～ダンスで交信～



日・中・韓交流 オペラ「春香」



新七太伝説「星ノ舟」
 ～新しい伝統芸能のカタチ～



藝大アーツ学生サミット2014
 「横浜アート物語」



三国三様 日中韓の伝統人形劇



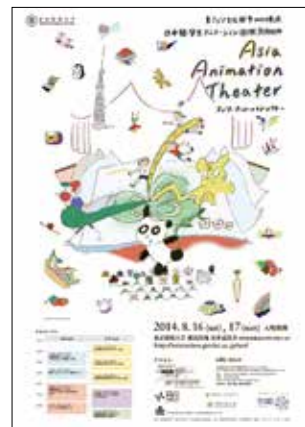
日中韓“書”の交流
 「第27回神奈川書家三十人展」



ヨコハマ砂の彫刻展



中国泉州市/韓国光州広域市
 文化ウィークIN横浜



日中韓学生アニメーション国際共同制作



Arts for Children
 ～日中韓文化芸術教育フォーラム2014～



横浜発 映画から見るアジア文化の未来
 ～東アジア文化都市シンポジウム～



東アジア文化都市2014横浜
 クロージング式典&イベント

ヨコハマeアンケート

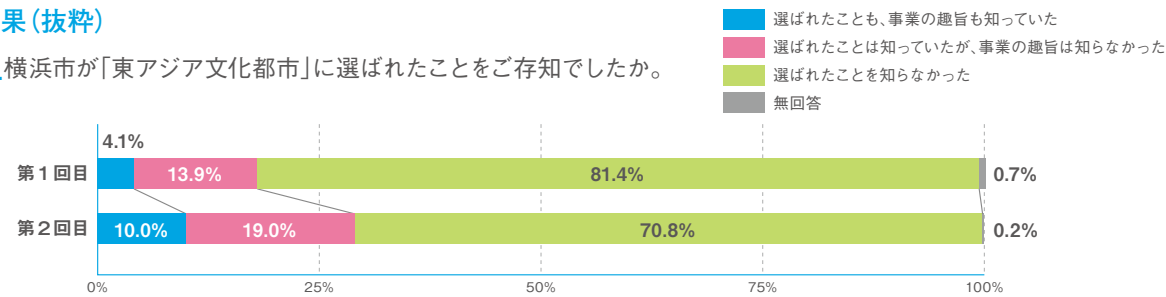
概要

	第1回目	第2回目
実施期間	2014/1/24(金)～2/7(金)	2014/11/7(金)～21(金)
実施対象	ヨコハマeアンケートメンバー1950人	ヨコハマeアンケートメンバー2332人
回答数(回答率)	591人(30.3%)	421(18.1%)

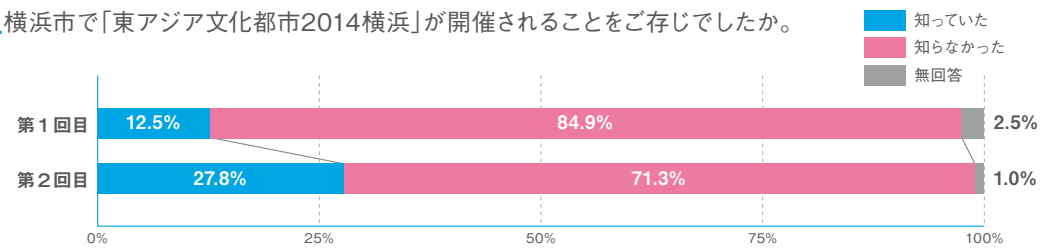
※ヨコハマeアンケート:市内在住の15才以上の方を対象に募集。市政情報などをメールマガジンでお届けし、市政に関するアンケートにインターネットでご協力いただくもの。

結果(抜粋)

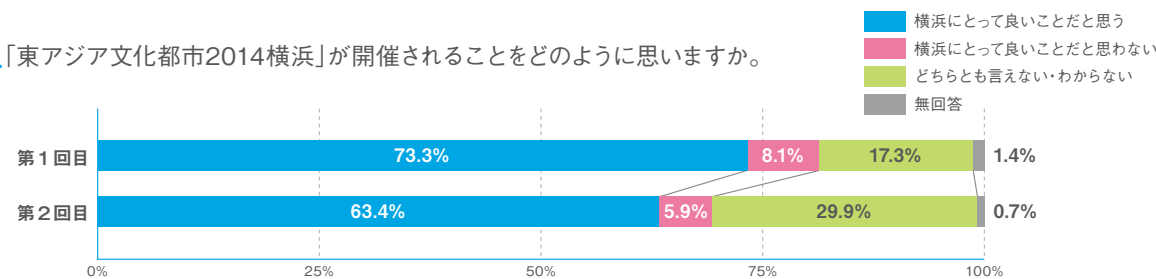
Q.横浜市が「東アジア文化都市」に選ばれたことをご存知でしたか。



Q.横浜で「東アジア文化都市2014横浜」が開催されることをご存じでしたか。



Q.「東アジア文化都市2014横浜」が開催されることをどのように思いますか。



※構成割合は四捨五入をしているため、その合計が100にならない場合があります。

Q.上記の答えを選んだ理由は何ですか。(第2回目のみ、複数選択)

良いことだと思う	良いことだと思わない
1位 賑わいの進行、誘客につながり、横浜の経済への効果が望める(46.6%)	市民にとってのメリットが良く分からない(28.3%)
2位 文化芸術の振興につながる(43.5%)	横浜の経済への効果が望めない(11.4%)
3位 市民が東アジアに関心を持つきっかけとなる(43.2%)	市民が東アジアに関心を持つきっかけとはならない(8.8%)

Q.「東アジア文化都市2014横浜」の経験を踏まえ、横浜市は今後どのような取組をすべきだと思いますか。(第2回目のみ、複数選択)

取組	全体に占める割合
1位 観光・経済・産業など分野を広げての東アジアの都市間交流	57.5%
2位 文化・芸術面での国際社会への情報発信	35.4%
3位 文化・芸術を通じた東アジアの都市間の交流	32.3%

来場者アンケート

対象 実行委員会主催・共催及びパートナー事業のうち、下記6事業への来場者

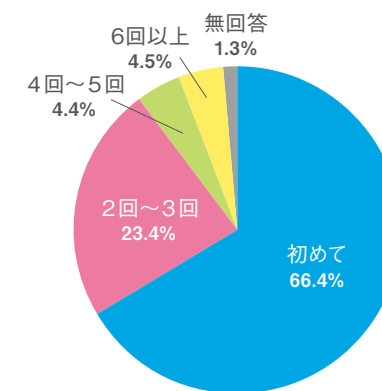
- 東アジア文化都市番組上映会
- 東アジア文化都市 泉州文化ウィークIN横浜(能楽堂公演)
- 三国三様 日中韓の伝統人形劇
- でんぱ組. incスペシャルライブ
- 東アジア文化都市2014横浜クローズング式典&イベント
- 横浜発 映画から見るアジア文化の未来 ～東アジア文化都市シンポジウム～

回答件数 529件

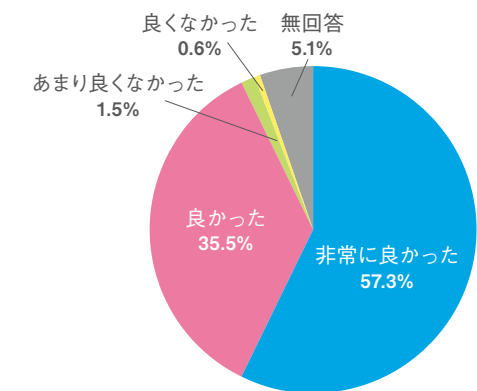
結果概要

- 公演や参加催事の内容がよかったと思う来場者は9割以上であった。
- 東アジア文化都市事業を通じて、東アジアへの関心が高まった、横浜の魅力が高まったと感じた方、いずれも7割を超えた。

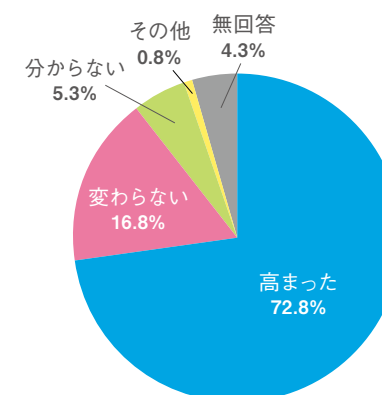
① 「東アジア文化都市2014横浜」のイベントに参加した回数



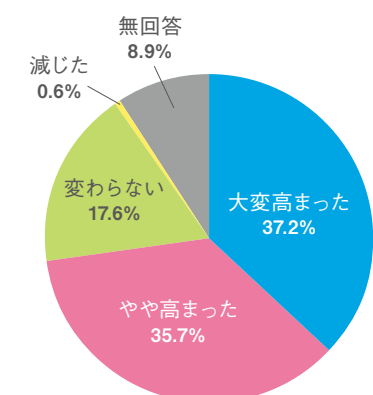
② 公演・催事内容に対する評価



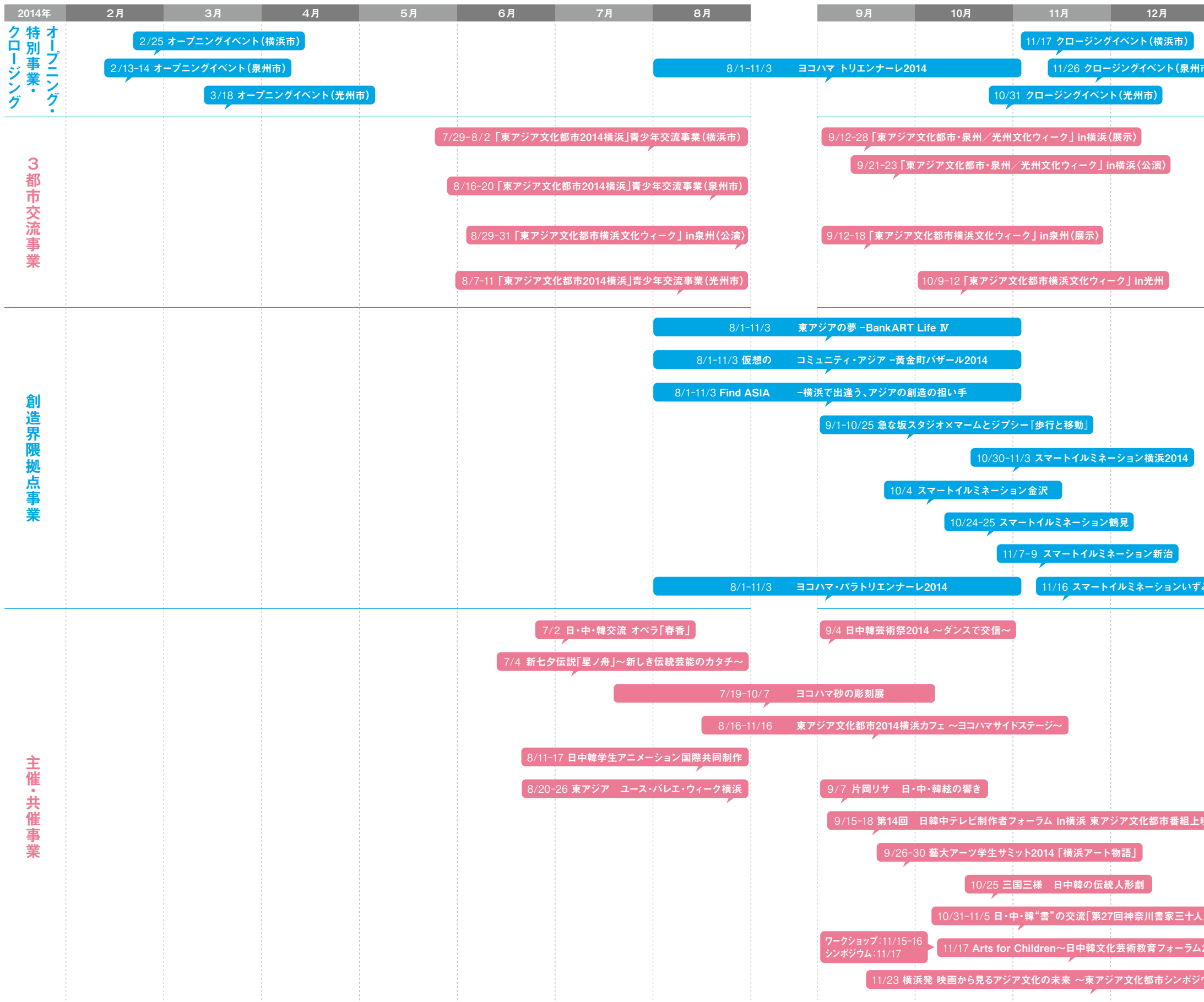
③ 東アジアへの関心が高まったか



④ 横浜の魅力が高まったか



イベントカレンダー



パートナー事業

タイトル	開始日	終了日
パネル展「ユーラシア二都物語」	1/15	4/13
横浜ダンスコレクションEX2014	2/4	2/16
国際舞台芸術ミーティング in 横浜 2014	2/8	2/16
ステイブ・マッカーリー三溪園特別展示	2/13	2/26
日本-韓国ダンス交流プロジェクトDANCE CONNECTION	2/14	2/15
〔Off〕Stage/Masterclass siren eun young jung	2/15	
平成25年度創造都市ネットワーク会議	2/26	
東アジア文化都市交流シンポジウム「文化芸術と都市の再生」	2/27	2/28
日中協働ダンスプロジェクト「音楽椅子/虚位以待」	2/27	2/28
文化庁文化交流使フォーラム2014	2/28	
開館25周年記念 魅惑のニッポン木版画	3/1	5/25
デーモン閣下の邦楽維新Collaboration「黒船外伝」	3/2	
ゲルに集まれースーホの白い馬の世界へ	3/8	3/16
外国人学校の子どもの絵画展	3/9	3/30
DORAEMON the WONDERLAND 横浜パウワコン王国	3/9	
サイ・エン・リ・リ・リサイタル ～もう一度、綺麗な夜空を見たい～	3/16	
東アジアブレイクダンストーナメント	3/22	
企画展「福を呼ぶ中国版の世界-富貴・長寿への日中夢くらべ」	4/26	6/29
横浜開港記念みなと祭 ヨコハマ カワイパーク	5/3	5/4
ほどがや花フェスタ2014	5/17	
ゲルに集まれースーホの白い馬の世界へ	5/24	6/2
横浜セントラルタウンフェスティバル「Y155」	5/30	6/1
特別公開「フィリピンの土器」	6/17	7/13
ミュージック・マスターズ・コース・ジャパン2014	6/25	7/12
ビヨンド・ザ・ボーダー 音楽祭2014	6/26	6/29
シリーズ「シルクロードの旋律を奏でる」 其の七 絲綢之路(シルクロード)の煌めき ～二胡×中国琵琶×ピアノ～	6/28	
エヴァンゲリオン展	7/19	9/7
「Blue Eyes - in HARBOR TALE -」劇場上映	8/2	8/15
横浜音楽波止場 in 象の鼻	8/3	
スタジオジブリ最新作「思い出のマーニー」公開記念 米林宏昌原画展	8/5	8/11
HAG(ハンドメイド・アニメーション・グランプリ)@YOKOHAMA	8/7	
アニソンの神、降臨! 田中公平withヨコハマ・ポップス・オーケストラ 「オーケストラで聴く超人気アニメソング」	8/8	
ゲルに集まれースーホの白い馬の世界へ	8/9	8/17
第6回大通り公園納涼ガーデンまつり	8/11	8/15
東アジア法律文化研究センター主催 第2回国際シンポジウム	9/10	
ポート・ジャーニー・プロジェクト ティレクターズミーティング横浜	9/12	9/14
都営区制20周年記念ふるさと情景、都の隆盛にふれる特別企画展	9/12	9/28
アジアの人形芸能・ボテヒ(布袋戯)日本公演-台湾とインドネシアから-	9/20	9/21
日韓文化交流事業 日韓交流おまつり2014 in Tokyo	9/27	9/28
黄金町サテライト講座	①9/27 ②10/18,11/1,11/8,11/15	
特別公開「大陸調査の先駆・大谷探検隊-21世紀の研究結果から-」	10/7	11/3
開館記念展 横浜市民ギャラリークロニクル1964-2014	10/10	10/29
ワールドフェスタ・ヨコハマ2014	10/11	10/12
横浜JAZZ PROMENADE 2014	10/11	10/12
第39回中区民祭り「ハローよこはま2014」	10/12	
戸塚区パートナー事業	10/13	10/26
横浜・光州・上海三都市YMCA会議	10/17	10/18
ホッチポッチミュージックフェスティバル	10/19	
第39回南区文化祭	①10/25~10/26 ②11/1~11/3	
創造都市ネットワーク日本(CCNJ) 自治体サミット	10/31	
第32回アジア作曲家連盟総会&音楽祭 アジア音楽祭2014	11/1	11/4
禅文化フォーラム	11/2	
でんぱ組 incスペシャルライブ	11/14	
東アジア文化都市と都市再生	①シンポジウム:11/15 ②パネル展:11/16~12/4	
光の都市-光州	11/16	12/4
無料公開講座-女性文化大学	11/22	
日中友好チャリティー アイスホッケー観戦試合	11/26	11/27
第12回インカレ国際セミナー アジアの中の日本-安全・環境・エネルギー-	11/28	11/30
横浜市国際学生金庫創立20周年記念 日中友好ディスカッション&交流会	11/29	
外国人学校の子どもの絵画展	12/1	12/27
特別公開「自衛隊庁舎鳥居蔵書展」	12/9	12/23

横浜共同声明(第6回日中韓文化大臣会合成果文書)

1. はじめに

- 1.1. 我々、日本国、中華人民共和国及び大韓民国の文化大臣は、第6回日中韓文化大臣会合を2014年11月30日に日本の横浜で開催した。
- 1.2. 我々は、「南通宣言」、「済州宣言」及び「奈良宣言」の精神を継承するとともに、日中韓3か国の協力の枠組みを決定した2012年の「上海行動プログラム」及び協力の内容を更に具体化した2013年の「光州共同コミュニケ」に基づき、3か国間の文化交流と協力が順調に進展していることを確認した。
- 1.3. 我々は、文化交流と協力が3か国の国民間の相互理解及び友好を促進してきたことを再確認するとともに、未来志向の文化交流と協力を確立させることが3か国の文化の向上をもたらす、東アジアの平和と繁栄の礎となることを認識を共有した。

2. これまでの文化交流事業のレビュー

- 2.1. 我々は、2012年5月に中国・上海にて採択された「上海行動プログラム」及び2013年9月に韓国・光州にて採択された「光州共同コミュニケ」を踏まえ、昨年の第5回日中韓文化大臣会合以降、3か国により実施されてきた文化交流分野の実績のレビューを行った。
- 2.2. この間、日中韓3か国における東アジア文化都市関連事業の実施、日中韓芸術祭の実施、日中韓文化芸術教育フォーラムの実施、日中韓国立博物館による共同展の開催など、3か国間における文化交流行事は着実に実施されてきている。
- 2.3. これまでの日中韓3か国における文化交流及び協力の実績を踏まえ、また、2015年に中国で予定される第7回日中韓文化大臣会合における新たな行動計画の策定に向け、我々は以下の分野において協力を推進することを決定した。

3. 東アジア文化都市一地方自治体レベルの交流を推進

- 3.1. 我々は、2014年の東アジア文化都市である日本・横浜市、中国・泉州市、韓国・光州市の3都市により、文化交流事業がこれまで活発に実施されていることを高く評価した。
- 3.2. 2015年以降の東アジア文化都市については、我々は、今後とも原則として毎年3か国から1都市ずつ選定することとした。ただし、各国の事情により年によっては日中韓文化大臣会合の主催国を除くある国がその文化都市を選定できない場合もあり得る。
- 3.3. 我々は、2015年の東アジア文化都市として、日本の新潟市、中国の青島市及び韓国の清州市を選出することを決定した。2014年の東アジア文化都市の経験を踏まえ、2014年、2015年の東アジア文化都市間で活発な交流が行われることを期待する。
- 3.4. 我々は、かかる都市間の交流が3か国の関係深化のみならず、地域が抱える様々な課題の解決に貢献し得る意義に鑑み、3か国の東アジア文化都市を含む諸都市が連携し、社会的課題を文化の力で解決するための知見を共有することの重要性を確認した。
- 3.5. 2014年4月ベトナム・フエにて行われた第6回ASEAN+3文化大臣会合において議論された東アジア文化都市とASEAN文化都市との連携に関し、我々は、日中韓で本件に関する検討を進めた上で、ASEAN 諸国との協議を行っていくこととした。

4. 芸術家の育成と交流の促進

- 4.1. 我々は、伝統芸術・現代芸術・新しいメディアによる芸術の様々な分野において、芸術家の交流を進めること、特に日中韓の将来を担う若い世代の芸術家の育成と交流の意義を改めて確認した。
- 4.2. 我々は、2013年9月27日に光州市で、また2014年9月4日、横浜市で成功裏に開催された日中韓芸術祭が3か国の優れた伝統文化、現代文化芸術を世界に示す貴重な機会であり、今後も日中韓文化大臣会合の主催国において毎年開催していくことを再確認した。
- 4.3. 我々は、他国に自らの文化を紹介するため、一定期間に渡り当該他国に滞在する芸術家及び文化人を派遣することに合意した。日中韓各国は、若い芸術家を含む文化人・芸術家を東アジア文化交流使として派遣する。
- 4.4. 我々は、日中韓3か国の芸術家、特に若手芸術家の交流を奨励する。この文脈で、日中韓で開始した文化芸術教育フォーラムが有益な役割を果たしていることを再確認し、芸術教育の育成分野における芸術家及び教員を含む専門家の訓練について、3か国による協力を引き続き強化していく。

5. 文化施設間の交流

我々は、日中韓3か国の国立博物館館長会議で、災害時の文化財を保護すること、事例紹介と研究者の相互交換による共同研究を推進することを決定したこと、本年9月から11月まで東京国立博物館において開催した三館共同企画特別展を踏まえ、2016年中国の国立博物館における新たな共同企画展示の開催について合意したことを歓迎する。また、3か国のより多くの文化機関が相互に対話・交流することが可能な枠組みを構築することを支持・奨励し、3か国間の人的交流と文化交流の活性化のために努力することとする。

6. 文化遺産の保護・継承に向けた「知」の共有と協力の推進

- 6.1. 日中韓3か国は、幾多にわたる自然災害と目覚ましい経済成長を経験する中であっても、有形・無形の文化遺産を今日まで継承し、人類共通の財産ともいえる豊富な文化遺産を有している。我々は、経済成長と文化遺産の保護との両立を図り、自然災害を乗り越えてきた経験を生かし、世界の国々における文化遺産の保護・継承の取組に積極的に貢献していくことを確認した。
- 6.2. 各国のユネスコのアジア太平洋地域無形文化遺産カテゴリ-2センターは、それぞれ人材育成の促進、調査研究の実施、及び情報ネットワークの構築を進め、さらに相互の連携を図ることにより、より高い相乗効果を生むことが可能となる。日中韓3か国は、アジア太平洋地域における無形文化遺産の保護・継承に効果的に貢献するよう、各センターの活動を支援する。
- 6.3. また、日中韓3か国は、それぞれが有する有形・無形の文化遺産の保護・継承に資する豊かな経験を文化遺産国際協力に関するフォーラム等の場を通じて共有し、優れた取組に関する知見を交換することにより、各国における文化遺産国際協力にフィードバックし、今後、世界の国々における文化遺産の保護・継承により効果的に貢献していくことを確認した。

7. 文化産業分野での協力及び著作権保護の強化

- 7.1. 我々は、それぞれに卓越した文化を持つ国家として、次世代の成長原動力の鍵としての文化産業の重要性を再認識した。これまで継続的に開催してきた3か国の文化産業フォーラムの役割を評価し、今後とも、様々な対話の枠組みを通じ、文化産業に関する国際的な行事に3か国の政府機関、公的機関、及び企業が積極的に参加し、交流と協力を継続していくことを決定した。
- 7.2. 我々は、文化芸術の振興と文化産業の持続的な成長と発展に不可欠な基盤となる創造的活動と技術的革新における著作権の保護の重要性を再認識した。また、我々は、関連法規を改定することにより、著作権保護と海賊版撲滅を推進するとともに、正規品の使用と流通環境の改善を通じて、かかる努力を払う必要性に対する認識を向上し、実効的な海賊版対策を実施するために、3か国による協力と交流を引き続き強化していくことを決定した。

8. 政府レベルの対話の強化

我々は、日中韓文化大臣会合が日中韓の文化交流及び協力の推進において果たしている重要な役割を改めて確認するとともに、上述の協力を推進するために、毎年1回の大臣会合のほか、適切なレベルによる会合を実施することにより、文化についての日中韓の対話を一層深化させるよう努めることを決定した。

9. 2015年の大臣会合に向けて

2012年に採択された「上海行動プログラム(2012-2014年)」が本年末に期限を満了させることから、我々は、第7回日中韓文化大臣会合において新たな3か年の行動計画を策定することとした。新たな行動計画は、本共同声明で確定した内容に基づいて制定するものとするほか、●2018年のピョンチャン(平昌)オリンピック・パラリンピック、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けた日中韓の文化交流のための共同プログラム、●上海行動プログラムに規定されている、日中韓芸術祭を東アジア域外の国又は地域で開催する実施可能性、及び●相互連携、及び派遣の詳細な時期及びプロセスを含む情報共有による、東アジア文化交流使の推進を検討事項として織り込むこととする。

10. おわりに

我々は、2015年に中国において第7回日中韓文化大臣会合を開催することを決定した。第6回日中韓文化大臣会合終了後、事務レベル会合を含む次回大臣会合の準備を開始し、中国は議長国として日中韓文化関連会合の調整を主導することとする。

※第6回日中韓文化大臣会合についてはP.20参照

「2014年東アジア文化都市実行委員会」規約

- (名称)
 第1条 本会は、2014年東アジア文化都市実行委員会（以下「委員会」という。）と称する。
- (目的)
 第2条 委員会は、東アジア域内の相互理解・連帯感の形成を促進し、東アジアの多様な文化の国際発信力の強化を図り、開催都市が文化的特徴を活かして、文化芸術・クリエイティブ産業・観光の振興を推進することにより、継続的に発展することを目的とした、東アジア文化都市に係る事業を実施することを目的とする。
- (事業)
 第3条 委員会は前条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。
 (1) 東アジア文化都市事業の準備、開催及び事後処理
 (2) 東アジア文化都市事業開催の趣旨に適合、他団体が行う事業への協力
 (3) その他の必要な事項
- (組織)
 第4条 委員会は、別表に掲げる機関及び有識者の中から就任する委員をもって構成する。
 (任期)
 第5条 委員の任期は、委嘱の日から平成27年3月31日までとする。ただし、特別な理由があるときはこの限りでない。
 (顧問)
 第6条 委員会に顧問を置くことができる。
 2 顧問は文化庁長官及び横浜市長をもって充てる。
 3 顧問は、委員長が委嘱する。
- (顧問の職務)
 第7条 顧問は、会務に関して助言を述べる。
 (委員長及び副委員長の選任)
 第8条 委員会に、委員長1名、副委員長1名を置く。
 2 委員会委員長及び副委員長は委員の中から互選で定める。
 (委員の役割)
 第9条 委員長は委員会を代表し、会務を総理する。
 2 委員長に事故があるとき、又は欠けたときは、副委員長がその職務を代理する。
 3 委員会は、次の各号に掲げる重要事項を審議し、決定する。
 (1) 事業計画 (2) 予算及び決算 (3) 規約の制定及び変更 (4) その他の必要事項
 4 委員会は、委員等の過半数の出席をもって成立する。
 5 委員会の議決は、出席した委員等の過半数で決し、可否同数の場合は、委員長が決定する。
- (委員の報酬等)
 第10条 委員への報酬及び旅費は文化庁の規定等に基づき文化庁から直接支払うこととする。
 (企画部会)
 第11条 委員会に企画部会を置くものとする。
 (企画部会の役割)
 第12条 企画部会委員は委員及び有識者の中から委員長が指名することができる。
 2 委員長は必要に応じてその他企画部会委員を指名できるものとする。
 3 企画部会会長は企画部会委員の中から互選で定める。
 4 企画部会は事業計画に関する専門的な事項を調査・検討する。
 (企画部会委員への報酬)
 第13条 企画部会委員への報酬及び旅費は文化庁の規定により文化庁から直接支払うこととする。
 (事務局)
 第14条 委員会の事務を処理するため、横浜市文化観光局創造都市推進部に事務局を置く。
 2 事務局には事務局長及び事務局長次長を置く。
 3 事務局長は、横浜市文化観光局創造都市推進部長をもって充てる。
 4 事務局次長は、横浜市文化観光局創造都市推進部創造都市推進課東アジア文化都市担当課長をもって充てる。
 (事務局の職務)
 第15条 事務局長は事務局の事務を掌理する。
 2 事務局次長は、事務局長を補佐し、事務局長に事故あるときは、その職務を代行する。
- (経費)
 第16条 委員会の経費は、横浜市からの負担金、文化庁からの補助金等、協賛金、寄付金、事業収入及びその他の収入をもって充てる。
 2 委員会の会計に関し必要な事項は、委員長が別に定める。
- (会計年度)
 第17条 委員会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。ただし、委員会の設立年度の会計年度は、委員会設立の日始まり、直近の年の3月31日に終わるものとする。
- (雑則)
 第18条 この規約に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は別に委員長が定める。
- 附則
 1 この規約は、平成25年10月4日から施行する。

別表

種別	機関等名称
有識者	—
文化庁・横浜市関係団体	独立行政法人国際交流基金、独立行政法人国際観光振興機構、横浜商工会議所 公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー
行政機関	文化庁、外務省、経済産業省、観光庁、横浜市

終わりのことば

11月末、東アジア文化都市のクロージングとともに、日中韓文化大臣会合が、ここ横浜で行われました。3か国それぞれの大臣から、東アジア文化都市の取り組み、個々の事業、そして相互をリスペクトし合うホスピタリティが評価され、今までのいろいろな苦労や困難が一気に吹き飛びました。文化・アートは人々の心を揺さぶり、そして言葉を越えた感動を与えてくれます。近くて遠い国々とよく言われますが、共通の言語がありません。もともとは漢字文化を起点に発展してきたものの、それぞれが独自の発展を遂げています。例えば日本の書道。韓国では書芸、そして中国では書法といえます。それぞれの文化を凝縮したような代表例だと思います。今回の様々な交流事業を通じ、3か国が持っている共通性と独自性がどれほど多様か、改めて知り、それを多くの方にお伝えする機会になったのではないかと思います。世の中の多くの課題が、相手を知り、コミュニケーションすることで解決できるはずです。東アジア文化都市事業の初代を任されたことを誇りに思いながら、またこれが大きなネットワークになることを強く願います。関係各位の皆様、本当にありがとうございました。そしてこれからもサポートをお願いいたします。



横浜市 文化観光局長 中山 こずゑ

結語

11月末、東アジア文化都市の幕が下り、随分と在横浜で又開かれた中日韓文化部長会議。三国の部長が東アジア文化都市の活動、各方面の項目、及び彼此互尊重の精神に高度評価、我々迄今為止の諸多苦難と重重困難瞬間に化け、文化藝術感動人々の心弦、可以給我們帶來超越語言的感動。我々如此相近却又非常遙遠、因為沒有通用的語言。原本都是以漢字為起點逐漸發展、隨而行變為各自的語言。如日本的書道、在韓國稱為書藝、在中國稱為書法。這些都是凝聚了各自文化的一個範例。通過此次的交流活動、我々又重新認識到了三國之間的共性、以及如此多樣的特性、並能在此得以推廣、這是一個非常寶貴的機會。我相信世上大多數問題、只要通過了解對方進行溝通、就一定能夠解決。有機會負責首屆東亞文化之都項目我深感榮幸、同時、也祝願此活動能形成一個巨大的網絡。在此、對各位相關負責人表示衷心的感謝、也希望得到各位今後一如既往的支持。

横浜市 文化観光局長
 中山 Kozue

끝맺음 인사말

11월말 동아시아 문화도시의 폐막과 더불어 한중일 문화장관회의가 이곳 요코하마에서 개최되었습니다. 3개국의 장관님들로부터 동아시아 문화도시 활동, 개별사업, 그리고 상호 존중하는 마음이 평가되어 지금까지의 고생과 노고가 한순간에 씻겨져 나가는 듯 했습니다. 문화와 예술은 사람들의 마음을 흔들고 언어를 초월한 감동을 줍니다. 가깝고도 먼 나라라는 말을 자주 쓰는데 공통의 언어가 없습니다. 원래는 한자문화를 기점으로 발전해 왔습니다만 각자가 독자적인 발전을 이룩하고 있습니다. 예를 들면 일본의 서도. 한국에서는 서예, 그리고 중국에서는 서법이라고 합니다. 각각의 문화를 응축한 듯한 대표적인 예입니다. 이번의 다양한 교류사업을 통해 3개국이 가지고 있는 공통성과 독자성이 얼마나 다양한지 새삼 깨닫게 되었고 그것을 많은 사람들에게 전달할 기회가 되었을 것이라고 믿습니다. 세상의 수많은 문제들은 상대방을 이해하고 교류를 함으로써 해결해 나갈 수 있을 것입니다. 동아시아 문화도시사업의 첫 임무를 담당했다는 것을 긍지로 여기며 이 사업이 더욱 발전해 나가기를 기원합니다. 마지막으로 관계자 여러분들께 진심으로 감사드리며 앞으로도 많은 협력을 부탁드립니다. 바입니다.

요코하마시 문화관광국장
 나가야마 고즈에

東アジア文化都市2014横浜 事業報告書

発行日 平成27年3月発行
編集・発行 2014年東アジア文化都市実行委員会
横浜市中区港町1-1 (横浜市文化観光局創造都市推進課内)
デザイン 天野和俊デザイン事務所
印刷 株式会社旭クリエイト



東アジア文化都市2014横浜 記録映像

企画・制作 2014年東アジア文化都市実行委員会

〈本編〉東アジア文化都市2014横浜 記録映像(6' 40")

〈付録映像①〉日中韓学生アニメーション国際共同制作 作品(7' 54")

〈付録映像②〉藝大アーツ学生サミット2014「横浜アート物語」映像分野 作品(5' 18")

このDVDは「東アジア文化都市2014横浜」事業報告書に付随する記録映像集として製作されました。



このDVDは必ずDVDビデオ対応のプレーヤーで再生してください。
メニュー画面でチャプターを選択することができます。
このDVDを著作権者に無断で複製、改変、公衆送信、上映することは禁じられています。

© Culture City of East Asia 2014 YOKOHAMA Executive Committee



東アジア文化都市
2014横浜
Culture City of East Asia
2014, YOKOHAMA

